

第119回 日本消化器内視鏡学会関東支部例会 プログラム



会 長：防衛医科大学校 消化器内科 穂苅 量太

会 場：シェーンバッハ・サボー

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5

TEL：03-3261-8386

会 期：2024年（令和6年）12月14日（土）・15日（日）

運 営 事 務 局

防衛医科大学校 消化器内科

事務局長：成松 和幸

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3-2

第119回日本消化器内視鏡学会関東支部例会

プログラム委員（敬称略、五十音順）

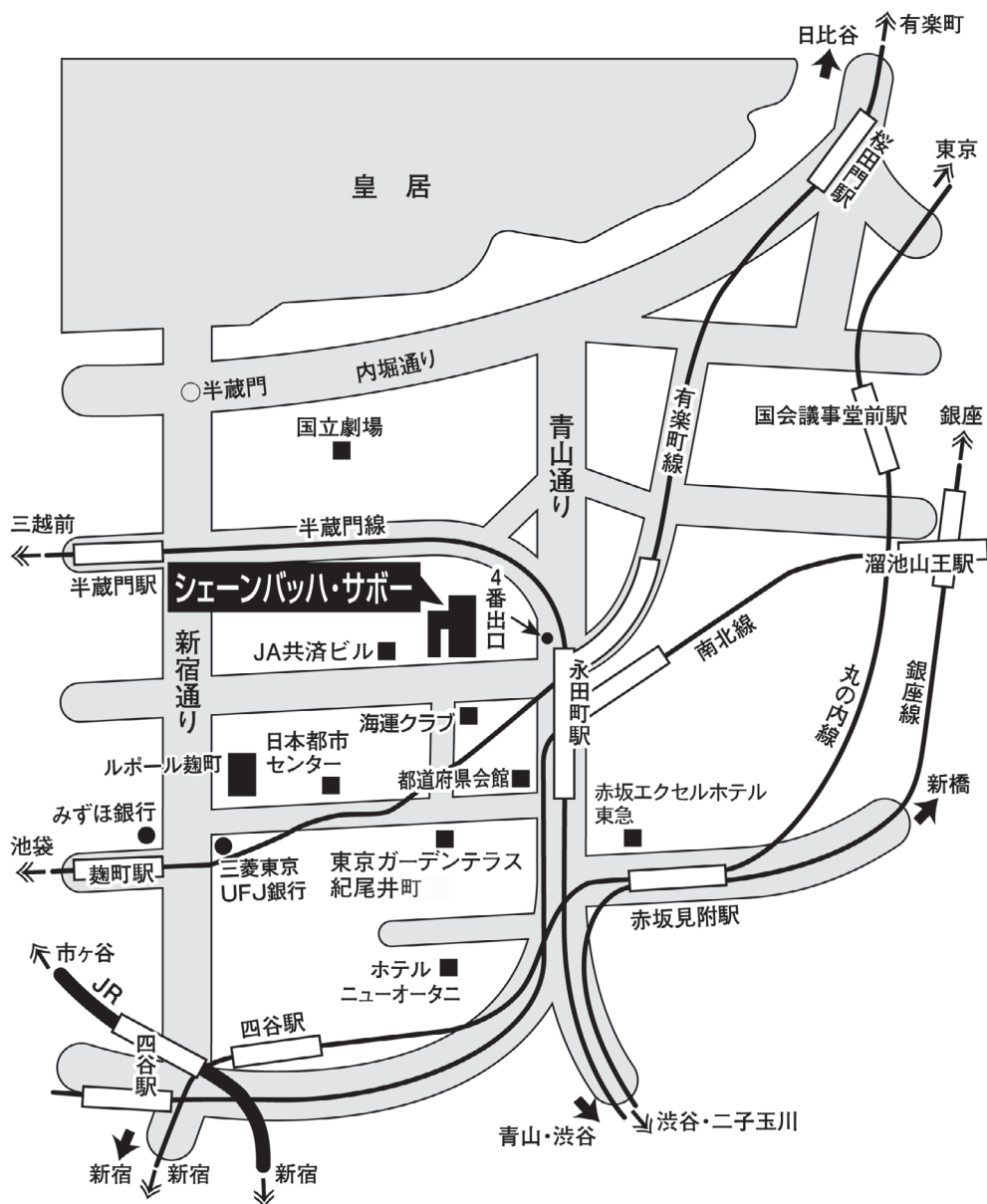
会 長
アドバイザー

穂苅 量太
五十嵐良典
井上 晴洋
岩男 泰
緒方 晴彦
河合 隆
木田 光広
高橋 信一
田尻 久雄
永尾 重昭
矢作 直久
阿部 展次
池松 弘朗
伊佐山浩通
糸井 隆夫
今枝 博之
入澤 篤志
岩切 勝彦
岩本 淳一
浦岡 俊夫
大塚 和朗
小田 一郎
加藤 元彦
川口 淳
草野 央
高本 俊介
小林 清典
斎藤 豊
猿田 雅之
炭山 和毅
田邊 聡
中井 陽介
永原 章仁
野中 康一
久松 理一
藤崎 順子
藤城 光弘
布袋屋 修
松田 尚久
三澤 将史
矢野 友規
矢野 智則
山本 貴嗣
良沢 昭銘

委 員

防衛医科大学校 消化器内科
東邦大学医療センター大森病院 消化器内科
昭和大学江東豊洲病院 消化器センター
慶應義塾大学 医学部 予防医療センター
藤田医科大学東京 先端医療研究センター / 羽田クリニック
東京医科大学 消化器内視鏡学分野
北里大学医学部 消化器内科学
立正佼成会附属佼成病院
東京慈恵会医科大学 先進内視鏡治療研究講座
公立昭和病院 予防・健診センター
慶應義塾大学医学部 腫瘍センター
杏林大学医学部 消化器・一般外科学
東京大学医科学研究所附属病院 消化器内科
順天堂大学大学院医学研究科 消化器内科学
東京医科大学 臨床医学系 消化器内科学分野
埼玉医科大学 消化管内科
獨協医科大学医学部 内科学(消化器)講座
日本医科大学 消化器内科学
東京医科大学茨城医療センター 消化器内科
群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座 消化器・肝臓内科学分野
東京科学大学病院 光学医療診療部
総合川崎臨港病院
慶應義塾大学医学部 内視鏡センター
公立昭和病院 内視鏡科
北里大学医学部 消化器内科学
防衛医科大学校病院 光学医療診療部
北里大学病院 新世紀医療開発センター 消化器内科
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科
東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科
東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座
海老名総合病院 消化器内科
東京女子医科大学 消化器内科
順天堂大学医学部 消化器内科
東京女子医科大学 消化器内視鏡科
杏林大学医学部 消化器内科学
公益財団法人 がん研究会 がん研有明病院 健診センター
東京大学大学院医学系研究科 器官病態内科学講座 消化器内科学分野
虎の門病院 消化器内科
東邦大学医療センター大森病院 消化器内科
昭和大学横浜市北部病院 消化器センター
国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科
自治医科大学附属病院 光学医療センター 内視鏡部
帝京大学医学部 消化器内科
埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科

交通案内図



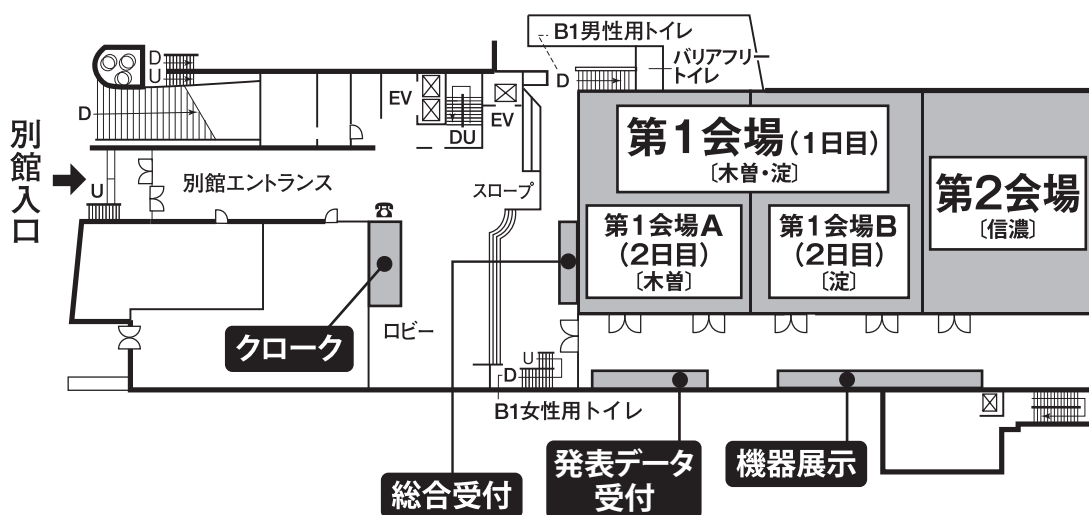
■交通のご案内

- 東京メトロ 麹町駅〈有楽町線〉半蔵門方面出口より徒歩約4分
- 東京メトロ 永田町駅〈有楽町線〉〈半蔵門線〉4番・5番出口より徒歩約4分
- 東京メトロ 永田町駅〈南北線〉9番出口より徒歩約3分
- 東京メトロ 赤坂見附駅〈銀座線〉〈丸の内線〉より徒歩約8分
- J R 四ッ谷駅 麹町出口より徒歩約14分
- 都 バ ス 都市センター前(新橋駅⇔市ヶ谷駅⇔大久保駅)

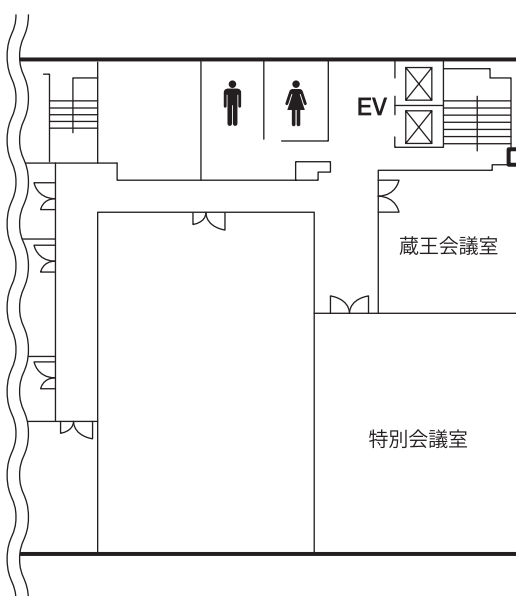
会場案内図

シェーンバッハ・サボー

■ 1階

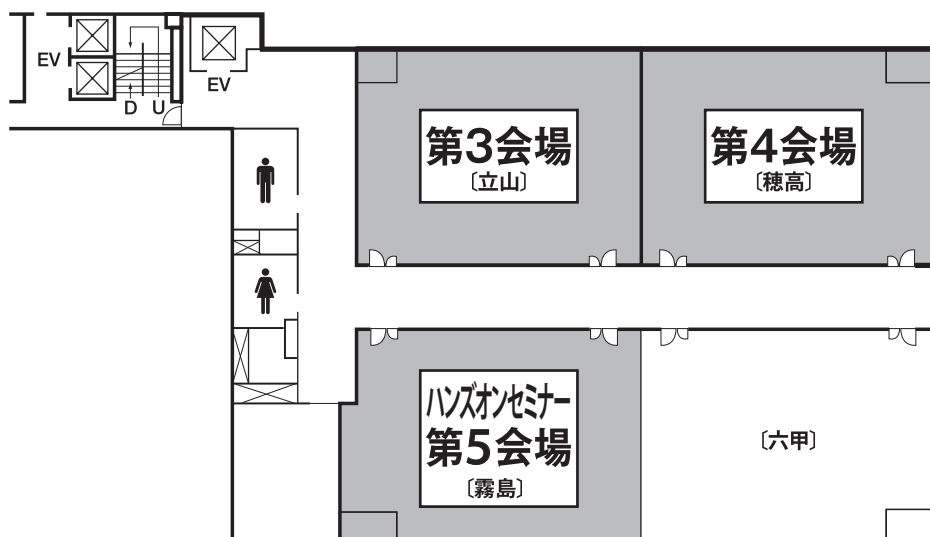


■ 2階



会場案内図

■ 3階



参加者の皆様へ

第119回日本消化器内視鏡学会関東支部例会は会場での現地開催となります。

ライブ配信およびオンデマンド配信は行いませんのでご注意ください。

詳細は日本消化器内視鏡学会関東支部のホームページをご確認ください。

I 参加登録

1. 参加費 医師・一般・後期研修医 5,000円
初期研修医 1,000円
内視鏡技師・メディカルスタッフ 2,000円
2. 参加費お支払い後、ネームカードをお渡ししますので、所属・氏名をご記入の上、会場では常時ご着用いただきますようお願いいたします。
3. クレジットカードは使用できません。
4. 演者（共同演者を含む）は、日本消化器内視鏡学会の会員に限ります。
5. 参加登録に関するお問い合わせは、第119回例会運営事務局までご連絡ください。
Tel：03-6801-8084 E-mail：119kanto-jges@pw-co.jp

II 出席単位登録について

1. 日本消化器内視鏡学会ホームページより大会の出席単位登録をすることが可能です。
ネームカード（参加証）の15桁の出席番号をご登録ください。専門医、指導医の申請・更新時に必要になります。
詳しくは、日本消化器内視鏡学会ホームページをご参照ください。
URL <https://www.jges.net/>
2. 取得できる単位数
出席・5単位 / 筆頭演者・3単位 / 共同演者・2単位
※オンラインによる出席単位登録をされない方は本カードが資格申請・更新に必要な
ります。

III 機器展示

シェーンバッハ・サボアの1階にて開催しております。

IV サテライトセミナー・エキスパートセミナー・ランチョンセミナー

整理券方式は採用いたしませんので、予めご了承ください。

V 症例検討セッション

12月15日（日）第2会場にて実施いたします。

9:00～10:00 「食道」

10:00～11:00 「胃」

13:30～14:30 「胆膵」

14:30～15:30 「IBD」

演者・座長の皆様へ

I 発表に関する注意

発表は、コンピュータプレゼンテーションとなります。

以下の要領に従ってご準備ください。

- 1) 一般演題の発表時間は5分、討論時間は3分です。専修医セッション、研修医セッションの発表時間は5分、討論時間は2分です。主題の発表時間は、演者へ個別に連絡いたします。必ず時間厳守をお願いいたします。
- 2) 発表データは、原則としてUSBフラッシュメモリーで提出をお願いいたします。バックアップ用としてPC本体をご持参いただければ万全です。
 - ・ データは主催者側で一旦コピーいたしますが、学会終了後、責任を持って消去いたします。
 - ・ 動画の使用は可能ですが、使用するソフトはWindows Media Playerで再生可能な形式に限ります。
- 3) 発表データは発表の1時間前(早朝の場合は30分前)までに、発表データ受付で動作確認の上、提出してください。
- 4) 会場で使用するPCは以下の仕様となっております。
 - ① OS：Windows 10
 - ※Macintoshでデータを作成された場合は、PC本体をご持参ください。
 - ② アプリケーション：Microsoft PowerPoint 2021
 - ※スライド作成時の注意
 - スライドの画面サイズは16：9となります。
 - フォントは文字化けを防ぐため、以下のフォントを推奨いたします。
 - ・ 日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
 - ・ 英 語：Century、Century Gothic
- 5) PC本体でご発表の際、出力はHDMIにて行います。特殊なアダプターをご使用の際は、ご自身で必ずご持参ください。また、バッテリー切れに備えて、ACアダプタをご自身で必ずご持参ください。
- 6) 演者は前の演者の口演開始後、速やかに次演者席についてお待ちください。
- 7) 司会・座長の先生は、担当セッションの開始10分前までに、次座長席にお越しください。会の進行上、時間厳守をお願いいたします。
- 8) 発表にあたっては本学会用語集を参照し適切な用語を用いてください。(適切な用語を用いることは発表者の責務です)

Ⅱ 利益相反（COI）状態開示のお願い

日本消化器内視鏡学会では、すべての臨床研究に係る産学連携活動において、個人が深く関与することに関連し生じる利益相反（conflict of interest：COI）状態を組織として適切に管理する必要性から、本学会における『臨床研究の利益相反に関する指針及び細則』を規定しております。関東支部においてもこの指針および細則が適用されます。

つきましては、発表・講演の際には、過去3年間に於けるCOI状態を自己申告して頂きます。関東支部ホームページ（<http://www.jges-k.umin.jp/coi.html>）で、申告事項および基準をご確認の上、所定書式をダウンロードしてお使いください。

・申告すべきCOI状態が「無」の場合

様式1-B

日本消化器内視鏡学会
COI 開示

発表者名(全員記載): ○○ ○○、○○ ○○、…(◎発表責任者)

演題発表に関連し、開示すべきCOI 関係にある 企業などはありません。

・申告すべきCOI状態が「有」の場合

様式1-A

日本消化器内視鏡学会
COI 開示

発表者名(全員記載): ○○ ○○、○○ ○○、…(◎発表責任者)

演題発表に関連し、開示すべきCOI 関係にある企業等として

①顧問:	例: なし or あり(●●製薬)
②株保有・利益:	なし
③特許使用料:	なし
④講演料:	なし
⑤原稿料:	なし
⑥受託研究・共同研究費:	あり(●●製薬)
⑦奨学寄付金:	あり(●●製薬)
⑧寄附講座所属:	あり(●●製薬)
⑨研究とは直接無関係なものの提供:	なし

「有」の発表者と講演セミナーの講師は申告書もご提出ください。

* 申告書提出先

- (1) 事前にご提出いただく場合は、12月6日（金）までに、第119回例会運営事務局まで、FAXまたはメールにてご提出ください。

株式会社プランニングウィル

Fax: 03-6801-8094 E-mail: 119kanto-jges@pw-co.jp

(E-mail提出の場合は、署名・捺印したものをpdfまたはjpgのファイルにして、E-mailの題名を「COI自己申告」としてお送りください。)

- (2) 例会当日にご提出いただく場合は、発表データ受付にご提出ください。

Ⅲ 表彰式

12月14日（土）17：00～ 第1会場（シェーンバッハ・サボー 1階「木曾・淀」）において研修医・専修医セッション表彰式を行います。

研修医（初期研修医）および専修医（後期研修医）が筆頭演者の演題のうち、優れた6演題を選出し表彰いたします。受賞者には奨励金として3万円を贈呈いたします。

また、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます。（学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します）

第 1 日 令和 6 年 12 月 14 日 (土)

	第 1 会場 1F【木曽・淀】	第 2 会場 1F【信濃】	第 3 会場 3F【立山】	第 4 会場 3F【穂高】	第 5 会場 3F【霧島】
9:00	開会の辞 9:00～11:30 主題1 「大腸癌の内視鏡診断・治療の新展開」 司会：斎藤 豊 三澤 将史 総括発言：岩男 泰 -s65-	9:00～11:30 主題3 「胆膵内視鏡(ERCP)診断・治療の進歩」 司会：糸井 隆夫 良沢 昭銘 総括発言：五十嵐良典 -s73-	9:00～9:28 専修医「食道」 五藤 哲・南出 竜典 -s101- 9:28～9:56 専修医「食道・胃」 中村 佳子・山本 浩之 -s102- 9:56～10:24 専修医「胃①」 大木亜津子・鈴木 晴久 -s103- 10:24～10:52 専修医「胃②」 清水 友貴・山下 大生 -s104- 10:52～11:20 専修医「胃③」 田川 慧・松井 寛昌 -s105-	9:00～9:21 専修医「十二指腸」 安藤 理孝・高橋 駿 -s109- 9:21～9:42 専修医「十二指腸・小腸」 佐々木亜希子・山本 純平 -s109- 9:42～10:03 専修医「小腸」 多田 尚矢・森瀬 貴之 -s110- 10:03～10:24 専修医「胆道」 嘉島 賢・安達 快 -s111- 10:24～10:52 専修医「胆道・肝臓」 倉岡 直亮・夢原 将良 -s112- 10:52～11:20 専修医「膵臓」 井澤 直哉・牛尾 真子 -s113-	9:00～11:30 ハンズオンセミナー 「上部」 総司会：野中 康一 インストラクター：三角 宜嗣 富岡 明 福田 将義 野中 康一 協力： オリンパスマーケティング株式会社 センチュリーメディカル株式会社 ボストン・サイエンティフィック・ジャパン株式会社
10:00					
11:00	司会：加藤 元彦 演者：飽本 哲兵 添田 敦子 共催：株式会社ALメディカルサービス				
12:00	11:40～12:40 ランチョンセミナー1 「①上部消化管スクリーニングにおける内視鏡 AI の現状と課題～Gastro AI model-G の使用経験を踏まえて～ ②市中病院における内視鏡 AI の活用」	11:40～12:40 ランチョンセミナー2 「LRG を活用した IBD のモニタリング」 司会：加藤 真吾 演者：松本 史弘 共催：アヴィ合同会社	11:40～12:40 ランチョンセミナー3 「早期慢性肝炎と FD」 司会：水出 雅文 演者：二神 生爾 共催：株式会社ツムラ	11:40～12:40 ランチョンセミナー4 「胃内細菌叢に関する検討～胃炎の京都分類を活用する～」 司会：木暮 宏史 演者：河合 隆 共催：ミヤリサン製薬株式会社	
13:00	13:00～15:30 主題2 「IBD の診断及び治療の現状と展望」 司会：久松 理一 今枝 博之 総括発言：緒方 晴彦 -s69-	13:00～14:30 主題4 「機能性消化管疾患に対する診断と治療」 司会：永原 章仁 山本 貴嗣 総括発言：岩切 勝彦 -s77-	13:00～13:21 専修医「大腸①」 関口 正字・菊地 翁輝 -s106- 13:21～13:42 専修医「大腸②」 豊嶋 直也・坂本 琢 -s106- 13:42～14:03 専修医「大腸③」 間邊 大輔・楠原 光謙 -s107- 14:03～14:24 専修医「大腸④」 桐田久美子・小林 輝 -s108-	13:00～13:21 研修医「食道・胃」 上地 修裕・牛久保 慧 -s114- 13:21～13:42 研修医「胃・十二指腸」 木本 義明・森田 祐規 -s114- 13:42～14:10 研修医「大腸」 岩本 志穂・加藤 正樹 -s115- 14:10～14:45 研修医「胆道・膵臓」 玉置 明寛・小林 正佳 -s116-	13:00～15:30 ハンズオンセミナー 「下部」 総司会：池松 弘明 インストラクター：池原 久朝 稲場 淳 港 洋平 村上 敬 協力： オリンパスマーケティング株式会社 ゼオンメディカル株式会社 ボストン・サイエンティフィック・ジャパン株式会社
14:00		14:30～16:00 主題5 「十二指腸・小腸腫瘍に対する安全な切除法 ～内視鏡治療から LECS まで～」 司会：大塚 和朗 加藤 元彦 総括発言：藤崎 順子 -s81-			
15:00	16:00～16:50 特別講演 MEFV 遺伝子関連腸炎の病態に迫る 司会：穂苅 量太 演者：仲瀬 裕志 -s63-				
16:00	17:00～17:10 専修医研修医表彰式 17:10～18:00 評議員会				
17:00					
18:00	18:15～19:45 評議員懇親会 (海運クラブ)				
19:00					

第 2 日 令和 6 年 12 月 15 日 (日)

第 1 会場A 1F【木曽】

第 1 会場B 1F【淀】

第 2 会場 1F【信濃】

第 3 会場 3F【立山】

第 4 会場 3F【穂高】

第 5 会場 3F【霧島】

9:00	9:00～11:30 主題6 「EUSを用いた診断と治療」 司会：入澤 篤志 総括発言：伊佐山浩通 -s85-	9:00～11:00 主題7 「内視鏡診療におけるリスクマネジメント・周術期管理」 司会：藤城 光弘 阿部清一郎 総括発言：永尾 重昭 -s89-	9:00～10:00 症例検討セッション 「食道」 司会：小田 一郎 草野 央	9:00～9:40 一般演題「食道」 牧口 菜衣・鈴木 信之 -s117-	9:00～9:32 一般演題「大腸」 田邊 万葉・稲場 淳 -s120-	9:00～11:30 ハンズオンセミナー 「胆膵」 総合司会：中井 陽介 EUSインストラクター： 阿部 孝広 奥脇 興介 佐藤 達也 三輪 治生 ERCPインストラクター：圭 齋藤 正 永井 一 中原 有 白田龍之介 協力： オリンバスマーケティング株式会社
10:00			10:00～11:00 症例検討セッション 「胃」 司会：岩本 淳一 矢野 友規	9:40～10:12 一般演題「胃①」 宮崎 蔵人・竹内 千尋 -s119-	9:32～9:56 一般演題「十二指腸・小腸」 福山 知香・大久保政雄 -s121-	
11:00				10:12～10:36 一般演題「胃②」 阿部 大樹・小田 実 -s120-	9:56～10:20 一般演題「胆道①」 高橋 翔・関根 章裕 -s122-	
12:00					10:20～10:48 一般演題「胆道②」 大塚 奈央・渡辺 浩二 -s123-	
13:00	12:10～13:10 ランチョンセミナー5 「長期寛解維持のための潰瘍性大腸炎の治療戦略～最適なモニタリングを考える～」 司会：穂苅 量太 演者：竹内 健 共催：ヤンセンファーマ株式会社	11:10～12:00 エキスパートセミナー1 「胆膵 EUS 診療の基本」 司会：高本 俊介 演者：水出 雅文 共催：オリンバスマーケティング株式会社	11:10～12:00 エキスパートセミナー2 「内視鏡治療の新时代はじまる～食道・胃・十二指腸 ESD から POEM まで～」 司会：依田 雄介 演者：富田 英臣 共催：富士フィルムメディカル株式会社	司会：穂苅 量太 演者：都築 義和 共催：田辺三菱製薬株式会社	司会：横山 薫 演者：小金井一隆 共催：日本化薬株式会社	
				11:30～12:00 エキスパートセミナー3 「潰瘍性大腸炎のバイオマーカーと内視鏡像から治療効果を予測できるか？」	11:30～12:00 エキスパートセミナー4 「クローン病に対する外科治療の現況」	
14:00	13:30～16:30 JGES-Kanto Cup 司会：郷田 憲一 矢野 智則 評価者：高本 俊介 大野亜希子 栗林 志行 -s97-	12:10～13:10 ランチョンセミナー6 「潰瘍性大腸炎治療におけるペトリズムの有効性・安全性～皮下注射剤の自験例も含めて～」 司会：都築 義和 演者：加藤 真吾 共催：武田薬品工業株式会社	12:10～13:10 ランチョンセミナー7 「①「Obachimb」の使用経験からみる潰瘍性大腸炎の治療戦略②UC診療における診断と治療の実際について～RWD(リアルワールドデータ)から見えるトファシチブの位置づけ～」 司会：岡本 隆一 演者：菅谷 武史 清岡美奈子 共催：ファイザー株式会社	12:10～13:10 ランチョンセミナー8 「臨床におけるピュアスタットの有用性と期待」 司会：糸井 隆夫 演者：川崎慎太郎 平澤 欣吾 共催：株式会社スリー・ディー・マトリックス	12:10～13:10 ランチョンセミナー9 「潰瘍性大腸炎患者の臨床像から学ぶ～オンボアの最適症例とは～」 司会：今枝 博之 演者：堀内 朗 共催：持田製薬株式会社	
15:00		13:30～15:00 主題8 「消化管狭窄に対する内視鏡治療の最前線」 司会：松田 尚久 炭山 和毅 総括発言：小林 清典 -s91-	13:30～14:30 症例検討セッション 「胆膵」 司会：川口 淳 水出 雅文			
16:00		15:00～16:30 主題9 「消化管出血に対する治療の工夫」 司会：布袋屋 修 浦岡 俊夫 基調講演：藤本 愛 総括発言：田邊 聡 -s95-	14:30～15:30 症例検討セッション 「IBD」 司会：阿部 展次 猿田 雅之			
17:00	16:30～16:40 閉会の辞					

特別講演 12月14日(土) 第1会場 16:00 ～ 16:50

司会 防衛医科大学校 消化器内科

穂苅 量太

MEFV 遺伝子関連腸炎の病態に迫る

札幌医科大学 医学部 消化器内科学講座

仲瀬 裕志

主題1 12月14日（土） 第1会場 9:00 ～ 11:30

「大腸癌の内視鏡診断・治療の新展開」

司会	国立がん研究センター中央病院 内視鏡科	齋藤 豊
	昭和大学横浜市北部病院 消化器センター	三澤 将史
総括発言	慶應義塾大学医学部 予防医療センター	岩男 泰

主題 1-01 アイトラッキング技術を用いた大腸腺腫の発見と関連のある視線移動尺度の探索

国際医療福祉大学市川病院 消化器内科¹⁾ ○石橋史明¹⁾, 大草孝介²⁾, 持田賢太郎¹⁾,
中央大学 理工学部 ビジネスデータサイエンス学科²⁾ 遠西孝夫¹⁾, 鈴木 翔¹⁾

主題 1-02 Whole slide image のAI解析による、大腸T1癌リンパ節転移予測モデルの外部 Validation Study

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○滝沢友崇, 工藤進英, 神山勇太, 一政克朗,
三澤将史

主題 1-03 過形成性ポリープ様に見える「深部増殖帯」型大腸腺腫の検討

国際医療福祉大学成田病院 消化器内科¹⁾ ○西澤俊宏^{1,2)}, 渡辺英伸³⁾, 吉田俊太郎²⁾,
とよしま内視鏡クリニック²⁾ 松野達哉²⁾, 豊島 治²⁾
PCL Japan 病理細胞診センター³⁾

主題 1-04 局所切除可能な大腸神経内分泌腫瘍の治療戦略

東京科学大学 光学医療診療部¹⁾ ○米本有輝¹⁾, 福田将義¹⁾, 早川優香¹⁾,
東京科学大学 消化器内科²⁾ 大塚和朗¹⁾, 岡本隆一²⁾

主題 1-05 当院における大腸ポリープに対する Underwater precutting EMR の治療成績

神奈川県立がんセンター 消化器内科¹⁾ ○塩月一生¹⁾, 滝沢耕平¹⁾, 石川俊太郎¹⁾,
横浜市立大学附属病院 消化器内科学²⁾ 前田 慎²⁾

主題 1-06 当院における虫垂開口部病変への治療戦略

NTT東日本関東病院 消化管内科 ○小野公平, 港 洋平, 大圃 研

主題 1-07 大腸ESD初学者における SureClip Traction Band の有用性

藤沢市民病院 消化器内科¹⁾ ○永守駿太^{1,2)}, 福地剛英^{1,2)}, 安藤知子¹⁾,
横浜市立大学 消化器内科学教室²⁾ 岩瀬 滋¹⁾, 前田 慎²⁾

主題 1-08 大腸ESD後の粘膜欠損に対する新規 Closure Device を用いた縫縮の有効性の検討

順天堂大学 消化器内科 ○大槻祐大, 樺 映志, 津川直輝, 村上 敬,
永原章仁

主題 1-09 大腸腫瘍 ESD 後欠損粘膜に対する新しい縫縮法：EOLM(Easy & Eco clip Over the Line Method)の実臨床での使用経験

国立がん研究センター中央病院 消化管内視鏡科 ○川越亮承, 斎藤 豊, 平井悠一郎,
水口康彦, 牧口茉衣

主題 1-10 大腸 ESD 後潰瘍底縫縮における Mantis クリップの有用性

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター ○村岡幹夫, 田邊万葉, 汐見大二郎,
浦上尚之, 井上晴洋

主題 1-11 新規粘膜下局注材(PuraLift)の開発から上市まで

群馬大学 大学院医学系研究科 消化器肝臓内科学 ○春日健吾, 佐藤圭吾, 栗林志行, 竹内洋司,
浦岡俊夫

**主題 1-12 浸水下および water pressure method による大腸 ESD 導入後の trainee の治療成績と
ラーニングカーブ**

慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門¹⁾ ○飽本哲兵¹⁾, 増永哲平¹⁾, 高取祐作¹⁾,
慶應義塾大学医学部 内視鏡センター²⁾ 加藤元彦²⁾, 矢作直久¹⁾

主題 1-13 G-master 導入前後における当院の trainee による大腸 ESD の治療成績についての検討

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 ○遠藤 南, 稲場 淳, 砂川弘憲, 新村健介

主題2 12月14日（土） 第1会場 13:00 ～ 15:30

「IBDの診断及び治療の現状と展望」

司会 杏林大学医学部 消化器内科学 久松 理一
埼玉医科大学 消化管内科 今枝 博之
総括発言 藤田医科大学東京 先端医療研究センター/羽田クリニック 緒方 晴彦

主題2-01 クローン病に対する生物学的製剤治療後の内視鏡評価目標

東京科学大学 消化器内科¹⁾ ○竹中健人¹⁾, 河本亜美²⁾, 日比谷秀爾²⁾,
東京科学大学病院 光学医療診療部²⁾ 大塚和朗²⁾, 岡本隆一¹⁾

主題2-02 当院におけるクローン病小腸狭窄に対する繰り返し内視鏡的バルーン拡張術の有効性及び問題点

横浜市立市民病院 消化器内科¹⁾ ○諸星雄一¹⁾, 福田知広²⁾, 小池祐司¹⁾,
けいゆう病院 消化器内科²⁾ 藤田由里子¹⁾, 小松弘一¹⁾

主題2-03 クローン病の小腸狭窄病変に対する腸管エコーとダブルバルーン内視鏡所見の対比

杏林大学医学部 消化器内科学 ○荻原良太, 森久保拓, 三好 潤, 松浦 稔,
久松理一

主題2-04 クローン病患者におけるウパダシチニブ使用後の内視鏡所見

東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科¹⁾ ○秋田義博¹⁾, 櫻井俊之¹⁾, 澁谷尚希¹⁾,
東京慈恵会医科大学 新橋健診センター²⁾ 加藤智弘²⁾, 猿田雅之¹⁾

主題2-05 ウステキヌマブ8週維持療法クローン病患者の期間延長後のSES-CD悪化を予測する血清バイオマーカーの検討

埼玉医科大学総合医療センター 炎症性腸疾患センター¹⁾ ○田川 慧^{1,2)}, 加藤真吾^{1,2)}, 屋嘉比康治²⁾,
埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科²⁾ 名越澄子²⁾

主題2-06 潰瘍性大腸炎における生物学的製剤のリアルワールドデータ

自治医科大学附属 さいたま医療センター ○今井友里加, 松本更弘, 大竹はるか,
眞嶋浩聡

主題2-07 潰瘍性大腸炎に対するJAK阻害剤投与症例での大腸内視鏡寛解予測バイオマーカーの検討

埼玉医科大学 消化管内科¹⁾ ○松本 悠^{1,2)}, 都築義和^{1,2)}, 宮口和也^{1,2)},
埼玉医科大学 総合診療内科²⁾ 塩味里恵²⁾, 今枝博之^{1,2)}

主題 2-08 内視鏡人工知は潰瘍性大腸炎の臨床的再燃を予測し得るか

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○黒木貴典，工藤進英，前田康晴，小形典之，
三澤将史

主題 2-09 潰瘍性大腸炎における腸管エコーの診断精度は高齢者で低下するか

北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター¹⁾ ○渋谷俊祐¹⁾，佐上晋太郎¹⁾，芹澤 奏²⁾，
北里大学北里研究所病院 消化器内科²⁾ 小林 拓¹⁾，日比紀文¹⁾

主題 2-10 色素散布内視鏡による潰瘍性大腸炎関連腫瘍の病変範囲診断の検討

慶應義塾大学 医学部 内視鏡センター¹⁾ ○高林 馨¹⁾，高取祐作¹⁾，筋野智久¹⁾，
慶應義塾大学 医学部 消化器内科²⁾ 金井隆典²⁾，加藤元彦¹⁾

主題3 12月14日（土） 第2会場 9:00 ～ 11:30

「胆膵内視鏡（ERCP）診断・治療の進歩」

司会	東京医科大学 臨床医学系 消化器内科学分野	糸井 隆夫
	埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科	良沢 昭銘
総括発言	東邦大学医療センター大森病院 消化器内科	五十嵐良典

主題3-01 胆管・膵管挿管困難例における回転式パピロトームの使用経験

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター内科¹⁾ ○石野勇康¹⁾, 三輪治生¹⁾, 鈴木悠一¹⁾,
横浜市立大学医学部 消化器内科学²⁾ 大石梨津子¹⁾, 前田 慎²⁾

主題3-02 非専門医における Transpancreatic biliary sphincterotomy の有用性の検討

昭和大学藤が丘病院 消化器内科 ○新谷文崇, 玉井直樹, 高野祐一, 西元史哉,
長濱正亞

主題3-03 経乳頭的透視下生検と胆道鏡下直視下生検の診断能の比較

帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科 ○勝倉暢洋, 土井晋平, 足立貴子, 渡邊彩子,
辻川尊之

主題3-04 除去困難小結石に対する胆道鏡直視下バスケットカテーテルの有用性

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 ○渡邊隆一, 水出雅文, 藤田 曜, 谷坂優樹,
良沢昭銘

主題3-05 抗血栓薬内服者の胆管結石に対する ESD の安全性

埼玉医科大学病院 消化器内科・肝臓内科 ○辻 翔平, 水野 卓, 碓氷七瀬, 山田俊介,
持田 智

主題3-06 急性胆嚢炎に対する内視鏡的胆嚢ステントングにおける長期成績の検討

東京医科大学 臨床医学系消化器内科学分野 ○平川徳之, 土屋貴愛, 殿塚亮祐,
山本健治郎, 糸井隆夫

主題3-07 一期的内視鏡ステント洗浄留置法による急性胆嚢炎治療の有用性

昭和大学江東豊洲病院 ○川崎佑輝, 牛尾 純, 加藤久貴, 角 一弥,
井上晴洋

主題3-08 5Fr 一体型プラスチックステントの検討

茅ヶ崎市立病院 消化器内科 ○松本悠亮, 佐藤高光, 池田佳彦, 村田依子,
栗山 仁

主題 3-09 挿入困難であった ENBD チューブを新規デリバリーシステムを用いて挿入した一例

東京北医療センター ○栗飯原隼人，岩田朋之，西野 龍，
中島 謙，三澤綾子

主題 3-10 当院における内視鏡的ラジオ波焼灼療法の治療成績

国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科¹⁾ ○桑田 潤¹⁾，肱岡 範¹⁾，永塩美邦¹⁾，
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科²⁾ 奥坂拓志¹⁾，斎藤 豊²⁾

主題 3-11 ERCP 後膵炎予防に対するジクロフェナクナトリウム坐剤とナファモスタットメシル酸塩の有効性の比較検証

北里大学 医学部 消化器内科学 ○玉置明寛，奥脇興介，渡辺真郁，岩井知久，
草野 央

主題4 12月14日（土） 第2会場 13:00 ～ 14:30

「機能性消化管疾患に対する診断と治療」

司会 順天堂大学医学部 消化器内科
帝京大学医学部 消化器内科
総括発言 日本医科大学 消化器内科学

永原 章仁
山本 貴嗣
岩切 勝彦

主題 4-01 内視鏡から見る逆流防止機構の動的変化：The phase concept

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター ○田邊万葉，山本和輝，島村勇人，井上晴洋

主題 4-02 胃内圧検査を用いた機能性ディスぺプシアの病型別検討

日本医科大学 消化器内科学 ○門馬絵理，岩切勝彦

主題 4-03 自己免疫性胃炎の病態に性差が与える影響

慶應義塾大学医学部内科学教室（消化器） ○生方紗貴，森 英毅，松崎潤太郎，
正岡建洋，金井隆典

主題 4-04 自己免疫性胃炎における TXI (Texture and Color Enhancement Imaging) 観察の有用性の検討

順天堂大学医学部 消化器内科 ○坂本龍彌，宇都宮尚典，竹田 努，
上山浩也，永原章仁

主題 4-05 十二指腸細菌叢からみた早期慢性膵炎の治療戦略

日本医科大学武蔵小杉病院 消化器内科¹⁾ ○中村 拳^{1,2)}，阿川周平^{1,2)}，植木信江^{1,2)}，
日本医科大学 消化器内科学²⁾ 二神生爾^{1,2)}，岩切勝彦²⁾

主題 4-06 上部消化管内視鏡検査における胃壁伸展不良の頻度とリスクの検討

北里大学 医学部 消化器内科学¹⁾ ○堀井敏喜¹⁾，池原久朝¹⁾，荒田 英²⁾，
JA 秋田厚生連 由利組合総合病院²⁾ 道免孝洋²⁾，草野 央¹⁾

主題 4-07 GLP- 1 受容体作動薬投与患者における上部消化管内視鏡時の胃内食物残渣の残存について

帝京大学 内科学講座 ○徳富 遥，本田 卓，山本貴嗣，田中 篤，
小田島慎也

主題 4-08 機能性消化管疾患における大腸内視鏡検査を用いた病態評価

群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科学 ○田中寛人，栗林志行，保坂浩子，竹内洋司，
浦岡俊夫

主題 4-09 高齢者におけるうつ症状と腹部症状の関連の検討

順天堂大学医学部附属 東京江東高齢者医療センター¹⁾ ○喜古博之¹⁾, 浅岡大介¹⁾, 北條麻理子²⁾,
順天堂大学医学部附属 順天堂医院²⁾ 永原章仁²⁾

主題5 12月14日（土） 第2会場 14:30 ～ 16:00

「十二指腸・小腸腫瘍に対する安全な切除法 ー内視鏡治療から LECS までー」

司会 東京科学大学病院 光学医療診療部 大塚 和朗
慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 加藤 元彦
総括発言 公益財団法人 がん研究会 がん研有明病院 健診センター 藤崎 順子

主題 5-01 当院における十二指腸腫瘍に対する内視鏡治療の現状

昭和大学医学部内科学講座消化器内科学部門¹⁾ ○菊池一生¹⁾, 居軒和也¹⁾, 片桐 敦¹⁾,
昭和大学病院内視鏡センター²⁾ 山村冬彦²⁾, 吉田 仁¹⁾

主題 5-02 キャップ変更前後での小型 SNADET に対する endoscopic mucosal resection using a cap-fitted endoscope(EMR-C) の治療成績

NTT 東日本関東病院 消化管内科 ○竹内菜緒, 大圃 研, 加納由貴, 小野公平,
港 洋平

主題 5-03 十二指腸 ESD における専用先細リフードを使用した EG-840TP の有用性

自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門 ○林 宏樹, 上野 貴, 福田 久, 井野裕治,
山本博徳

主題 5-04 40mm を超える非乳頭十二指腸上皮性腫瘍に対する内視鏡治療の安全性と有効性

横浜栄共済病院・消化器内科¹⁾ ○酒井英嗣¹⁾, 永江真也²⁾, 大圃 研²⁾
NTT 東日本関東病院 消化管内科²⁾

主題 5-05 十二指腸腫瘍の内視鏡的粘膜下層剥離術に対する偶発症予防

帝京大学 医学部 内科学講座 ○小田島慎也, 阿部浩一郎, 山本貴嗣,
田中 篤

主題 5-06 十二指腸乳頭近傍病変に対する十二指腸 ESD における術後膵炎と対策

横浜市立大学附属市民総合医療センター 内視鏡部¹⁾ ○小林亮介¹⁾, 平澤欣吾¹⁾, 前田 慎²⁾
横浜市立大学 消化器内科²⁾

主題 5-07 当院における十二指腸 ESD 導入条件の妥当性に関して

東京大学 医学部附属病院 消化器内科¹⁾ ○大木大輔¹⁾, 辻 陽介²⁾, 藤城光弘¹⁾
東京大学 医学部附属病院 次世代内視鏡開発講座²⁾

主題 5-08 十二指腸 ESD における super-expert と experienced endoscopist の治療成績の比較検討

慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門¹⁾ ○飽本哲兵¹⁾, 高取祐作¹⁾, 中山敦史¹⁾,
慶應義塾大学医学部 内視鏡センター²⁾ 加藤元彦²⁾, 矢作直久¹⁾

主題 5-09 D-LECS で切除し得た巨大な十二指腸 Brunner 腺過誤腫の一例

がん研有明病院 上部消化管内科¹⁾ ○栗原 渉¹⁾, 山本浩之¹⁾, 吉水祥一¹⁾,
がん研有明病院 胃外科²⁾ 速水 克²⁾, 後藤田卓志¹⁾

主題 5-10 小腸腫瘍

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター¹⁾ ○河島二郎¹⁾, 工藤進英¹⁾, 小形典之¹⁾,
東京科学大学附属病院 光学医療診療部²⁾ 前田康晴¹⁾, 大塚和朗^{1,2)}

主題6 12月15日（日） 第1会場A 9:00 ～ 11:30

「EUS を用いた診断と治療」

司会	獨協医科大学医学部 内科学（消化器）講座	入澤 篤志
	順天堂大学大学院医学研究科 消化器内科学	伊佐山浩通
総括発言	北里大学医学部 消化器内科学	木田 光広

主題6-01 早期慢性膵炎診断基準におけるEUS所見の妥当性と課題

獨協医科大学医学部 内科学（消化器）講座 ○山宮 知，入澤篤志

主題6-02 新型フランシーン型EUS-FNB針の使用経験

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター内科¹⁾ ○鈴木悠一¹⁾，三輪治生¹⁾，土屋洋省¹⁾，
横浜市立大学 消化器内科学教室²⁾ 遠藤和樹¹⁾，前田 慎²⁾

主題6-03 EUS-FNAにおける穿刺針の面ずれ（out of puncture-plane）に関する検討

国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科¹⁾ ○小森康寛¹⁾，脇岡 範¹⁾，八木 伸¹⁾，
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科²⁾ 永塩美邦¹⁾，斎藤 豊²⁾

主題6-04 Simplified macroscopic on-site evaluation によるEUS-guided fine needle biopsyの検討

東京医科大学 臨床医学系 消化器内科学分野 ○塩谷健斗，殿塚亮祐，向井俊太郎，
田中麗奈，糸井隆夫

主題6-05 当院における悪性リンパ腫に対するEUS-FNAの検討

虎の門病院 消化器内科¹⁾ ○平野多紀¹⁾，前原耕介¹⁾，山本 豪²⁾，
虎の門病院 血液内科²⁾ 今村綱男¹⁾

主題6-06 悪性リンパ腫疑い症例における脾臓実質に対する超音波内視鏡下組織採取（EUS-TA）の成績

昭和大学藤が丘病院 内科学講座 消化器内科部門 ○玉井直希，新谷文崇，高野祐一，西元史哉，
長濱正亞

主題6-07 当院におけるEUS-HGSの安全性と有効性の検証～TOKYO criteria 2024に準じて～

北里大学 医学部 消化器内科学 ○安達 快，奥脇興介，岩井知久，木田光広，
草野 央

主題6-08 経路非拡張によるプラスチックステントを用いたEUS下胆道ドレナージの試み

埼玉医科大学病院 消化器内科・肝臓内科 ○碓氷七瀬，水野 卓，辻 翔平，宮口和也，
持田 智

主題 6-09 大量腹水を有する閉塞性黄疸症例に対して腹水ドレナージ術を併用した EUS-BD の検討

順天堂大学 医学部附属 消化器内科学講座 ○壁村大至，萩原 悠，藤澤聡郎，
伊佐山浩通

主題7 12月15日（日） 第1会場B 9:00 ～ 11:00

「内視鏡診療におけるリスクマネジメント・周術期管理」

司会 東京大学大学院医学系研究科 器官病態内科学講座 消化器内科学分野 藤城 光弘
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 阿部清一郎
総括発言 公立昭和病院 予防・健診センター 永尾 重昭

主題7-01 当院における後期高齢者に対する外来・入院上部消化管内視鏡検査(EGD)の鎮静の現状

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科¹⁾ ○河村玲央奈¹⁾, 山崎崇之²⁾, 鈴木晴久³⁾,
埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科²⁾ 阿部清一郎¹⁾, 斎藤 豊¹⁾
日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科分野³⁾

主題7-02 内視鏡室における非麻酔科医によるプロポフォルを用いた鎮静標準化への取り組み

千葉大学病院 消化器内科¹⁾ ○松村倫明¹⁾, 上里昌也^{2,4)}, 奥山めぐみ³⁾,
千葉大学病院 医療安全管理部²⁾ 沖元謙一郎¹⁾, 加藤 順⁴⁾
千葉大学病院 麻酔科³⁾
千葉大学病院 内視鏡センター⁴⁾

主題7-03 上部消化管内視鏡の鎮静薬としてのレミマゾラムの有用性と安全性に関する検討

がん研究会有明病院 健診センター¹⁾ ○齋藤 格^{1,2)}, 藤崎順子¹⁾, 中島寛隆¹⁾
品川胃腸肛門内視鏡クリニック²⁾

主題7-04 レミマゾラムを用いた消化管内視鏡鎮静における医師指導治験の結果からみえる今後の展望と課題

済生会川口総合病院 消化器内科¹⁾ ○市島諒二¹⁾, 池原久朝²⁾, 山口太輔³⁾,
北里大学病院 消化器内科²⁾ 永田靖彦⁴⁾, 江崎 充⁵⁾
佐賀大学病院 消化器内科³⁾
永田外科胃腸内科⁴⁾
九州大学病院 消化器内科⁵⁾

主題7-05 食道ESDにおける各種麻酔法の周術期安全性の比較検討

東京大学医学部附属病院 消化器内科 ○中川秀紀, 辻 陽介, 藤城光弘

主題 7-06 胃内視鏡的粘膜下層剥離術における局注液へのエピネフリン添加の有用性に関する国際多施設ランダム化比較試験

神奈川県立がんセンター 消化器内科¹⁾ ○滝沢耕平^{1,2,3)}, 大津健聖^{2,4)}, 赤松拓司^{2,5)},
エピネフリンESD study group²⁾ 土山寿志^{2,6)}, 上堂文也^{2,7)}
交雄会新さっぽろ病院 内視鏡内科³⁾
福岡大学筑紫病院 消化器内科⁴⁾
日本赤十字社和歌山医療センター 消化器内科⁵⁾
石川県立病院 消化器内科⁶⁾
大阪国際がんセンター 消化管内科⁷⁾

主題 7-07 早期胃癌に対するESD周術期管理支援アプリケーションのUsabilityに関する検討

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科¹⁾ ○稲場 淳¹⁾, 砂川弘憲¹⁾, 中條恵一郎¹⁾,
国立がん研究センター東病院 医療機器開発推進部²⁾ 門田智裕¹⁾, 矢野友規^{1,2)}

主題 7-08 当院での時間外オンコール制導入による業務効率化の妥当性

NTT東日本関東病院 消化管内科 ○永江真也, 加納由貴, 小野公平, 港 洋平,
大圃 研

主題8 12月15日（日） 第1会場B 13:30 ～ 15:00

「消化管狭窄に対する内視鏡治療の最前線」

司会 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 松田 尚久
東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 炭山 和毅
総括発言 松島病院大腸肛門病センター 小林 清典

主題 8-01 食道狭窄肛門側に局在する食道表在癌に対する ESD 前の、狭窄に対する radial incision and cutting method の有効性及び安全性

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 ○中條恵一郎，砂川弘憲，門田智裕，
矢野友規

主題 8-02 表在型食道癌 ESD 時の食道狭窄へのアプローチ

都立駒込病院 消化器内科 ○南 亮悟，野間絵梨子，森口義亮，
荒川丈夫，飯塚敏郎

主題 8-03 食道内視鏡的粘膜下層剥離術後狭窄に関する検討と展望

東京大学大学院 医学系研究科 次世代内視鏡開発講座¹⁾ ○久保田大^{1,2)}，辻 陽介^{1,2)}，坂口賀基^{2,3)}，
東京大学大学院 医学系研究科 消化器内科学²⁾ 角嶋直美^{2,4)}，藤城光弘²⁾
大塚駅前消化器内視鏡クリニック³⁾
東京大学医学部附属病院 光学医療診療部⁴⁾

主題 8-04 食道 ESD 後の難治性狭窄に対し、新型細径処置内視鏡による瘢痕切開術の有用性・安全性についての検討

慶應義塾大学 腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門¹⁾ ○松浦倫子¹⁾，高林 馨²⁾，加藤元彦²⁾，
慶應義塾大学 内視鏡センター²⁾ 矢作直久¹⁾

主題 8-05 食道 ESD 後狭窄に対する内視鏡的瘢痕切開併用バルーン拡張術の治療経験

東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 ○多田尚矢，土橋 昭，二口俊樹，小林雅邦，
炭山和毅

主題 8-06 POEM 不応例の食道アカラシアに対する Side-by-side(SBS) 法によるバルーン拡張術の有効性

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター ○牛久保慧，島村勇人，西川洋平，年森明子，
井上晴洋

主題 8-07 癒着性腸閉塞に対する腸管減圧法としてイレウス管挿入の前に経鼻胃管挿入を行うことの安全性と有効性の検討

伊勢崎市民病院 内科 ○片貝朔也，春日健吾，一色綾希，石原眞悟，
増尾貴成

**主題 8-08 下部消化管ステント留置術における胆管結石除去用バルーンカテーテルの使用経験：
“Balloon anchoring method”**

昭和大学 藤が丘病院 消化器内科 ○五味邦代，高野祐一，遠藤利行，長瀨正亞

**主題 8-09 当院における大腸閉塞に対する経肛門イレウス管および大腸ステントの有用性、安全性
および長期予後についての検討**

東邦大学医療センター大森病院 消化器センター 内科¹⁾ ○西川雄祐¹⁾，藤本 愛¹⁾，鳥羽崇仁¹⁾，
東邦大学医療センター大森病院 消化器センター 外科²⁾ 牛込充則²⁾，松田尚久¹⁾

主題9 12月15日（日） 第1会場B 15:00 ～ 16:30

「消化管出血に対する治療の工夫」

司会	虎の門病院 消化器内科	布袋屋 修
	群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座 消化器・肝臓内科学分野	浦岡 俊夫
総括発言	海老名総合病院 消化器内科	田邊 聡

主題9-基調講演

東邦大学医療センター大森病院 消化器センター内科 ○藤本 愛

主題9-01 吸収性局所止血材による出血性十二指腸潰瘍の新たな治療ストラテジー

藤沢市民病院 消化器内科¹⁾ ○加藤瑠莉¹⁾, 福地剛英¹⁾, 近藤新平¹⁾,
横浜市立大学 消化器内科²⁾ 岩瀬 滋¹⁾, 前田 慎²⁾

主題9-02 上部消化管の腫瘍出血に対する吸収性局所止血剤を用いた止血術の検討

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 ○山崎剛明, 砂川弘憲, 中條恵一郎,
門田智裕, 矢野友規

主題9-03 EMR 後出血に対する吸収性局所止血材 (ピュアスタット) の使用経験

北里大学 医学部 消化器内科 ○久保田陽, 和田拓也, 石戸謙次, 草野 央

主題9-04 胃粘膜下層剥離術後出血を来した症例のうち抗血栓薬を内服していない患者における背景因子の検討

虎の門病院 ○大和 洸, 落合頼業, 小田切啓之,
松井 啓, 布袋屋修

主題9-05 当院における胃 ESD 後潰瘍に対する内視鏡的手縫い縫合法 (EHS) の経験

大森赤十字病院 ○林 映道, 海老澤佑, 小林幹生, 桑原洋紀,
千葉秀幸

主題9-06 Anchor-pronged clip を用いた創部閉鎖による胃 ESD 後出血抑制効果の検証

千葉大学医学部附属病院 消化器内科 ○沖元謙一郎, 松村倫明, 石川 翼,
加藤 順, 加藤直也

主題9-07 十二指腸表在型上皮性腫瘍内視鏡的切除後における縫縮法の比較検討

NTT 東日本関東病院 消化管内科 ○坂上谷侑, 木本義明, 小野公平, 港 洋平,
大圃 研

JGES-Kanto Cup

12月15日（日） 第1会場A 13:30 ～ 16:30

司会	獨協医科大学病院 消化器内視鏡センター	郷田 憲一
	自治医科大学附属病院 光学医療センター 内視鏡部	矢野 智則
評価者	防衛医科大学校病院 光学医療診療部	高本 俊介
	杏林大学医学部 消化器内科学	大野亜希子
	群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科学	栗林 志行

JGES-Kanto Cup-01

超音波内視鏡ガイド下に最小切開で完全埋没した食道魚骨の除去に成功した一例

藤沢市民病院 消化器内科¹⁾ ○永守駿太^{1,2)}, 福地剛英^{1,2)}, 安藤知子^{1,2)},
横浜市立大学 消化器内科学教室²⁾ 近藤新平^{1,2)}, 西村正基^{1,2)}, 吉村勇人^{1,2)},
塚本 恵^{1,2)}, 山下啓和^{1,2)}, 尾崎裕理^{1,2)},
御厨優一郎^{1,2)}, 三枝正路^{1,2)}, 加藤瑠莉^{1,2)},
岩瀬 滋^{1,2)}, 前田 慎²⁾

JGES-Kanto Cup-02

国内留学中のトレーナーが Water pressure method で大腸 ESD を完遂した一例

慶應義塾大学 医学部 腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門¹⁾ ○峯崎大輔¹⁾, 飽本哲平¹⁾, 加藤元彦²⁾,
慶應義塾大学病院 内視鏡センター²⁾ 矢作直久¹⁾

JGES-Kanto Cup-03

胃 ESD における低圧生理食塩水持続灌流法

自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門 ○赤星和明, 井野裕治, 林 宏樹, 上野 貴,
野本佳恵, 福田 久, 高橋治夫, 山本博徳

JGES-Kanto Cup-04

出血コントロールが困難な ESD 後出血に対して Reopenable-clip over the line method (ROLM) で止血が得られた一例

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 ○後藤光宏, 砂川弘憲, 遠藤 南, 大脇悠司,
岡本隆司, 富野琢朗, 藤原敬久, 山本晴貴,
山崎剛明, 服部愛司, 南方信久, 渡邊 崇,
山下大生, 稲場 淳, 中條恵一郎,
門田智裕, 新村健介, 矢野友規

JGES-Kanto Cup-05

- エルム街の悪夢からの解放 - 大腸 ESD 後大型粘膜欠損に対して EOLM(Easy & Eco clip Over the Line Method) で完全縫縮した一例

国立がん研究センター中央病院 消化管内視鏡科 ○川越亮承, 斎藤 豊, 魚住健志,
平井悠一郎, 河村玲於奈, 水口康彦,
豊嶋直也, 関口正字, 高丸博之,
山田真善, 小林 望, 牧口茉衣

JGES-Kanto Cup-06

大型の亜有茎性十二指腸腫瘍に対してはESDによる切除が安全で確実である

日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野 ○中山昌子, 三浦義正, 山田優紀, 杉田知実,
鈴木晴久, 木暮宏史

JGES-Kanto Cup-07

側方発育伸展を伴う十二指腸乳頭部腫瘍に対するESD術中穿孔を内視鏡的に縫縮した一例

NTT 東日本関東病院 ○加納由貴, 港 洋平, 藤田祐司, 大圃 研

JGES-Kanto Cup-08

乳頭部を巻き込むSPADETに対しESD+ERCPによるパピレクトミーで切除した一例

東京大学 医学部附属病院 消化器内科 ○谷本晃平, 辻 陽介, 藤城光弘

JGES-Kanto Cup-09

シングルバルーン内視鏡を用いたERCP (SBE-assisted ERCP) におけるMulti Loop Traction Deviceによる牽引法の有用性について

防衛医科大学校病院 ○平田 大, 堀内知晃, 成松和幸, 高本俊介,
穂苅量太

JGES-Kanto Cup-10

経乳頭処置により積み上げ型胆管結石に加えて胆嚢結石も含めた全ての結石除去が可能であった1例

千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学 ○高橋知也, 大山 広, 大金良槻, 酒井美帆,
渡部主樹, 山田奈々, 杉原地平, 大内麻愉,
菅 元泰, 永嶋裕樹, 高橋幸治, 加藤直也

JGES-Kanto Cup-11

臍石による胆管臍管穿破

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター ○角 一弥, 川崎佑輝, 加藤久貴, 牛尾 純,
井上晴洋

症例検討セッション 12月15日（日） 第2会場 9:00 ～ 10:00

「食道」

司会	総合川崎臨港病院 内科 北里大学医学部 消化器内科学	小田 一郎 草野 央
病理コメンテーター	横浜市立市民病院 病理診断科	立石 陽子
画像読影コメンテーター	神奈川県立がんセンター 消化器内科 群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科学	塩月 一生 栗林 志行
症例プレゼンター	北里大学医学部 消化器内科学 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科	土居楠太郎 楠原 光謹
総合コメンテーター	がん研有明病院 上部消化管	由雄 敏之

症例検討セッション 12月15日（日） 第2会場 10:00 ～ 11:00

「胃」

司会	東京医科大学茨城医療センター 消化器内科 国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科	岩本 淳一 矢野 友規
病理コメンテーター	がん研究会 有明病院 病理部	河内 洋
画像読影コメンテーター	東京都立がん検診センター 消化器内科 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科	吉永 繁高 平井悠一郎
症例プレゼンター	国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 国立国際医療センター病院 がん研有明病院 上部消化管内科	服部 愛司 竜野 稜子 玉虫 惇

症例検討セッション 12月15日（日） 第2会場 13:30 ～ 14:30

「胆膵」

司会	公立昭和病院 内視鏡科 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科	川口 淳 水出 雅文
病理コメンテーター	防衛医科大学校病院 臨床検査医学講座・病院検査部	緒方 衡
画像読影コメンテーター	自治医科大学 消化器内科 草加市立病院	菅野 敦 小林 正典
症例プレゼンター	北里大学 消化器内科 群馬大学 消化器・肝臓内科	花岡 太郎 石渡 菜

症例検討セッション 12月15日（日） 第2会場 14:30 ～ 15:30

「IBD」

司会	杏林大学医学部 消化器・一般外科学	阿部 展次
	東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科	猿田 雅之
病理コメンテーター	東京慈恵会医科大学 病理学講座	下田 将之
ディスカッサント	東京女子医科大学 消化器病センター 消化器内科	米澤麻利亜
	千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学	太田 佑樹
	横浜市立市民病院 炎症性腸疾患科	黒木 博介
症例プレゼンター	東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科	櫻井 俊之

ハンズオンセミナー 12月14日（土） 第5会場 9:00 ～ 11:30

「上部」

総合司会	東京女子医科大学	消化器内視鏡科	野中 康一
インストラクター	東京女子医科大学	消化器内視鏡科	三角 宜嗣
	防衛医科大学校	消化器内科	富岡 明
	東京科学大学病院	光学医療診療部	福田 将義
	東京女子医科大学	消化器内視鏡科	野中 康一

協力：オリンパスマーケティング株式会社
 センチュリーメディカル株式会社
 ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

ハンズオンセミナー 12月14日（土） 第5会場 13:00 ～ 15:30

「下部」

総合司会	東京大学医科学研究所附属病院	消化器内科	池松 弘朗
インストラクター	北里大学医学部	消化器内科学	池原 久朝
	国立がん研究センター東病院	消化管内視鏡科	稲場 淳
	NTT 東日本関東病院	消化器内科	港 洋平
	順天堂大学	消化器内科	村上 敬

協力：オリンパスマーケティング株式会社
 ゼオンメディカル株式会社
 ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

ハンズオンセミナー 12月15日（日） 第5会場 9:00 ～ 11:30

「胆膵」

総合司会	東京女子医科大学 消化器内科	中井 陽介
EUS インストラクター	東京慈恵会医科大学 内視鏡科	阿部 孝広
	北里大学医学部 消化器内科学	奥脇 興介
	東京大学大学院 医学系研究科 消化器内科	佐藤 達也
	横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター	三輪 治生
ERCP インストラクター	日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野	齋藤 圭
	東京医科大学 臨床医学系 消化器内科学分野	永井 一正
	聖マリアンナ医科大学 消化器内科	中原 一有
	東京女子医科大学 消化器内科	白田龍之介

協力：オリンパスマーケティング株式会社

ランチョンセミナー 1 12月14日（土） 第1会場 11:40 ～ 12:40

司会 慶應義塾大学

加藤 元彦

「①上部消化管スクリーニングにおける内視鏡AIの現状と課題
～ GastroAI model-G の使用経験を踏まえて～
②市中病院における内視鏡AIの活用」

慶應義塾大学

飽本 哲兵

筑波記念病院

添田 敦子

共催：株式会社AIメディカルサービス

ランチョンセミナー 2 12月14日（土） 第2会場 11:40 ～ 12:40

司会 埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科

加藤 真吾

「LRG を活用したIBDのモニタリング」

自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器内科

松本 吏弘

共催：アッヴィ合同会社

ランチョンセミナー 3 12月14日（土） 第3会場 11:40 ～ 12:40

司会 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科

水出 雅文

「早期慢性膵炎とFD」

日本医科大学武蔵小杉病院 消化器内科

二神 生爾

共催：株式会社ツムラ

ランチョンセミナー 4 12月14日（土） 第4会場 11:40 ～ 12:40

司会 日本大学医学部 内科学系消化器肝臓内科学分野

木暮 宏史

「胃内細菌叢に関する検討 ～胃炎の京都分類を活用する～」

東京医科大学 消化器内視鏡学

河合 隆

共催：ミヤリサン製薬株式会社

ランチョンセミナー 5 12月15日（日） 第1会場A 12:10 ～ 13:10

司会 防衛医科大学校 内科学講座

穂苅 量太

「長期寛解維持のための潰瘍性大腸炎の治療戦略
～最適なモニタリングを考える～」

辻仲病院柏の葉 消化器内科・IBDセンター

竹内 健

共催：ヤンセンファーマ株式会社

ランチョンセミナー 6 12月15日（日） 第1会場B 12:10 ～ 13:10

司会 埼玉医科大学 消化管内科

都築 義和

「潰瘍性大腸炎治療におけるベドリズマブの有効性・安全性
～皮下注製剤の自験例も含めて～」

埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 / 炎症性腸疾患 (IBD) センター

加藤 真吾

共催：武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー 7 12月15日（日） 第2会場 12:10 ～ 13:10

司会 東京科学大学大学院 消化器病態学

岡本 隆一

「①『Tofacitinibの使用経験からみる潰瘍性大腸炎の治療戦略』
②UC診療における診断と治療の実際について～RWD（リアルワールドデータ）から考えるトファシチニブの位置づけ～」

獨協医科大学医学部 内科学（消化器）講座

菅谷 武史

東京山手メディカルセンター 炎症性腸疾患内科

酒匂美奈子

共催：ファイザー株式会社

ランチョンセミナー 8 12月15日（日） 第3会場 12:10 ～ 13:10

司会 東京医科大学 臨床医学系 消化器内科学分野

糸井 隆夫

『臨床におけるピュアスタットの有用性と期待』

「胆膵内視鏡におけるピュアスタットの活用」

慶應義塾大学医学部 内視鏡センター

川崎慎太郎

「消化管出血におけるピュアスタットの実践的アプローチ」

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器センター内視鏡部

平澤 欣吾

共催：株式会社スリー・ディー・マトリックス

ランチョンセミナー 9 12月15日（日） 第4会場 12:10 ～ 13:10

司会 埼玉医科大学病院 消化管内科

今枝 博之

「潰瘍性大腸炎患者の臨床像から学ぶ
～オンボーの最適症例とは～」

昭和伊南総合病院 消化器病センター

堀内 朗

共催：持田製薬株式会社

エキスパートセミナー 1 12月15日(日) 第1会場B 11:10 ~ 12:00

司会 防衛医科大学校病院

高本 俊介

「胆膵EUS診療の基本」

埼玉医科大学国際医療センター

水出 雅文

共催：オリンパスマーケティング株式会社

エキスパートセミナー 2 12月15日(日) 第2会場 11:10 ~ 12:00

司会 埼玉県立がんセンター 内視鏡科

依田 雄介

「内視鏡治療の新時代はじまる ～食道・胃・十二指腸ESDからPOEMまで～」

慶應義塾大学 医学部 腫瘍センター

富田 英臣

共催：富士フイルムメディカル株式会社

エキスパートセミナー 3 12月15日(日) 第3会場 11:30 ~ 12:00

司会 防衛医科大学校病院 内科学講座

穂苅 量太

「潰瘍性大腸炎のバイオマーカーと内視鏡像から 治療効果を予測できるか？」

埼玉医科大学 消化管内科

都築 義和

共催：田辺三菱製薬株式会社

エキスパートセミナー 4 12月15日（日） 第4会場 11:30 ～ 12:00

司会 北里大学医学部 消化器内科学

横山 薫

「クローン病に対する外科治療の現況」

横浜市立市民病院 炎症性腸疾患センター

小金井一隆

共催：日本化薬株式会社

演題番号 区 分 時 間 座 長 名

座 長 一 覧

～専修医セッション～ 12月14日(土) 第3会場

1～4	9:00～ 9:28	「食道」	五藤 哲・南出 竜典
5～8	9:28～ 9:56	「食道・胃」	中村 佳子・山本 浩之
9～12	9:56～ 10:24	「胃①」	大木亜津子・鈴木 晴久
13～16	10:24～ 10:52	「胃②」	清水 友貴・山下 大生
17～20	10:52～ 11:20	「胃③」	田川 慧・松井 寛昌

～専修医セッション～ 12月14日(土) 第3会場

21～23	13:00～ 13:21	「大腸①」	関口 正宇・菊地 翁輝
24～26	13:21～ 13:42	「大腸②」	坂本 琢・豊嶋 直也
27～29	13:42～ 14:03	「大腸③」	間邊 大輔・楠原 光謹
30～32	14:03～ 14:24	「大腸④」	桐田久美子・小林 輝

～専修医セッション～ 12月14日(土) 第4会場

33～35	9:00～ 9:21	「十二指腸」	安藤 理孝・高橋 駿
36～38	9:21～ 9:42	「十二指腸・小腸」	佐々木亜希子・山本 純平
39～41	9:42～ 10:03	「小腸」	多田 尚矢・森瀬 貴之
42～44	10:03～ 10:24	「胆道」	嘉島 賢・安達 快
45～48	10:24～ 10:52	「胆道・肝臓」	倉岡 直亮・蓼原 将良
49～52	10:52～ 11:20	「脾臓」	井澤 直哉・牛尾 真子

～研修医セッション～ 12月14日(土) 第4会場

53～55	13:00～ 13:21	「食道・胃」	上地 修裕・牛久保 慧
56～58	13:21～ 13:42	「胃・十二指腸」	堀内 知晃・森田 祐規
59～62	13:42～ 14:10	「大腸」	岩本 志穂・加藤 正樹
63～67	14:10～ 14:45	「胆道・脾臓」	玉置 明寛・小林 正佳

～一般演題～ 12月15日(日) 第3会場

68～72	9:00～ 9:40	「食道」	牧口 茉衣・鈴木 信之
73～76	9:40～ 10:12	「胃①」	宮崎 蔵人・竹内 千尋
77～79	10:12～ 10:36	「胃②」	阿部 大樹・小田 実

～一般演題～ 12月15日(日) 第4会場

80～83	9:00～ 9:32	「大腸」	田邊 万葉・稲場 淳
84～86	9:32～ 9:56	「十二指腸・小腸」	福山 知香・大久保政雄
87～89	9:56～ 10:20	「胆道①」	高橋 翔・関根 章裕
90～92	10:20～ 10:48	「胆道②」	大塚 奈央・渡辺 浩二

評 価 者

公立昭和病院 予防・健診センター	北川 敬丈
東京医科大学 消化器内視鏡学分野	張 萌琳
桐山クリニック	桐山 真典

専修医セッション 12月14日（土） 第3会場

9:00 ～ 9:28 「食道」

座長 昭和大学病院 食道がんセンター 五藤 哲
東京大学医科学研究所附属病院 消化器内科 南出 竜典

1 当院で認めた食道粘膜下血腫の5例

さいたま市立病院 消化器内科¹⁾ ○清水 嶺^{1,2)}, 町田健太¹⁾, 牟田口真^{1,2)},
慶應義塾大学医学部 消化器内科²⁾ 片平雄大¹⁾, 濱田敬右¹⁾, 山本 傑¹⁾,
星 瞳^{1,2)}, 瀧本洋一^{1,2)}, 三浦邦治¹⁾,
金田浩幸¹⁾, 金子文彦^{1,2)}

2 EUS-TA が診断に有用であった偽性アカラシアを呈した食道胃接合部癌の一例

群馬大学大学院 医学系研究科 消化器・肝臓内科学¹⁾ ○富澤佳那子¹⁾, 善如寺暖¹⁾, 喜多 碧¹⁾,
群馬大学医学部附属病院 光学医療診療部²⁾ 石渡 栞¹⁾, 都丸翔太¹⁾, 館山夢生¹⁾,
糸井祐貴¹⁾, 成瀬智康¹⁾, 佐藤圭吾¹⁾,
村上立真¹⁾, 橋本 悠¹⁾, 清水雄大¹⁾,
保坂浩子¹⁾, 田中寛人¹⁾, 戸島洋貴¹⁾,
栗林志行^{1,2)}, 山崎勇一¹⁾, 竹内洋司²⁾,
浦岡俊夫¹⁾

3 ESD にて切除した食道癌肉腫の1例

埼玉県済生会川口総合病院 消化器内科¹⁾ ○穂積 侑¹⁾, 橋本 哲¹⁾, 酒井 駿¹⁾,
埼玉県済生会川口総合病院 病理診断科²⁾ 市島諒二¹⁾, 倉岡直亮¹⁾, 西垣佑紀¹⁾,
獨協医科大学埼玉医療センター 病理診断科³⁾ 中寺英介¹⁾, 佐藤英章²⁾, 伴 慎一³⁾,
松井 茂¹⁾

4 早期癌として発見された食道原発神経内分泌癌の例

さいたま赤十字病院 消化管内科 ○森田佑甫, 石田 悟, 今井秀人, 渡辺啓輔,
吉井健大, 鎮西 亮, 高橋正憲

9:28 ～ 9:56 「食道・胃」

座長 国立がん研究センター中央病院 健診センター／内視鏡科 中村 佳子
公益財団法人がん研究会 有明病院 山本 浩之

5 頸部食道の異所性胃粘膜から発生した腺癌に対しESDを施行した1例

国立国際医療研究センター国府台病院 消化器・肝臓内科¹⁾ ○吉信美紀¹⁾, 矢田智之¹⁾, 渡邊 亮¹⁾,
同 臨床検査科・病理診断科²⁾ 川崎優吾¹⁾, 須澤綾友¹⁾, 小高慶太¹⁾,
さとうメディカルクリニック³⁾ 池上友梨佳¹⁾, 関根一智¹⁾, 大出貴士²⁾,
佐藤 徹³⁾, 上村直実¹⁾

6 高度貧血を伴った出血性胃GISTの一例

船橋中央病院 ○竹熊勇登, 浅野公将, 田中一真, 門山知樹,
嶋田太郎, 土屋 慎, 加藤佳瑞紀,
長谷川成義, 宇野秀彦, 小松悌介,
山口武人

7 診断に苦慮したEBウイルス関連胃癌の一例

済生会横浜市南部病院 ○佐久間大樹, 所知加子, 後藤広樹,
前田千春, 池澤百合花, 小俣亜梨沙,
永島愛一, 米井翔一郎, 黒澤貴志,
石井寛裕, 京里佳, 菱木 智, 杉森一哉

8 水様便、皮膚所見、内視鏡所見から診断に至ったCronkhite-Canada症候群の臨床経過

国家公務員共済組合連合会 立川病院 ○影山知也, 鍛冶場寛, 近藤まゆ子,
玉川空樹, 山根 剛, 古宮憲一

9:56 ～ 10:24 「胃①」

座長 杏林大学消化器・一般外科(上部消化管外科) 大木亜津子
日本大学医学部 消化器肝臓内科 鈴木 晴久

9 Non Helicobacter pylori Helicobacter感染胃 MALT リンパ腫の2例

東京医科大学茨城医療センター 消化器内科¹⁾ ○高木亮輔¹⁾, 岩本淳一¹⁾, 小宮山夏永¹⁾,
東海大学医学部²⁾ 森山由貴¹⁾, 中川俊一郎¹⁾, 玉虫 惇¹⁾,
柿崎文郎¹⁾, 門馬匡邦¹⁾, 小西直樹¹⁾,
屋良昭一郎¹⁾, 平山 剛¹⁾, 池上 正¹⁾,
中村正彦²⁾

10 悪性疾患との鑑別を要した胃病変を有するクローン病の一例

埼玉医科大学 総合医療センター 消化器・肝臓内科¹⁾ ○寺本駿也¹⁾, 田川 慧^{1,2)}, 加藤真吾^{1,2)},
埼玉医科大学総合医療センター 炎症性腸疾患センター²⁾ 木村勇太¹⁾, 道鎮 優¹⁾, 宮内琉希¹⁾,
芦田安輝¹⁾, 鈴木一世¹⁾, 内田信介¹⁾,
高橋久一郎¹⁾, 新井智洋¹⁾, 砂田莉沙¹⁾,
田中孝幸¹⁾, 名越澄子¹⁾

11 健診を契機に診断に至った Cronkhite-Canada 症候群の一例

自衛隊中央病院 消化器内科 ○日野晃輔, 古橋廣崇, 織田 在, 樋口泰亮,
村原なみ, 丸田紘史, 又木紀和,
武智千津子

12 亜全胃温存膵頭十二指腸切除術後5年目に診断された残胃癌に対してNEWSを施行した一例

日本医科大学付属病院 消化器外科¹⁾ ○志鎌 峻¹⁾, 向後英樹¹⁾, 鈴木幹人¹⁾,
日本医科大学付属病院 消化器肝臓内科²⁾ 櫻澤信行¹⁾, 萩原信敏¹⁾, 吉田 寛¹⁾,
後藤 修²⁾

10:24 ~ 10:52 「胃②」

座長 帝京大学医学部附属病院 内科 清水 友貴
国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 山下 大生

13 繰り返す胃軸捻転に対して内視鏡的胃腹壁固定術を施行した一例

自衛隊中央病院 消化器内科¹⁾ ○織田 在¹⁾, 丸田紘史¹⁾, 日野晃輔¹⁾,
自衛隊中央病院 外科²⁾ 樋口泰亮¹⁾, 村原なみ¹⁾, 古橋廣崇¹⁾,
又木紀和¹⁾, 武智千津子¹⁾, 松本佑介²⁾

14 術前生検にて診断し、ESDにて治療し得た胃 MiNEN の一例

松戸市立総合医療センター¹⁾ ○酒井晋二郎¹⁾, 外山雄三²⁾, 上原弘崇¹⁾,
新東京病院 消化器内科²⁾ 湯澤航平²⁾, 草加裕康²⁾, 前田 元²⁾,
都立駒込病院 病理診断科³⁾ 小玉 祐²⁾, 木村 元²⁾, 西澤秀光²⁾,
溝上裕士²⁾, 浅原新吾²⁾, 長浜隆司²⁾,
堀口慎一郎³⁾

15 吐血を契機に診断された胃過誤腫の一例

伊勢原協同病院 消化器内科 ○徳永安紀, 松本高明, 石崎純郎, 大高史聖,
田中賢明, 山本 創, 小野弘二, 大野 隆

16 内腔が閉塞した脾動脈ステントが十二指腸に露出した一例

東京都健康長寿医療センター ○荻久保雄高, 小野敏嗣, 深川一史,
保坂祥介, 大隈 瞬, 羽鳥清華

10:52 ～ 11:20 「胃③」

座長 埼玉医科大学総合医療センター

田川 慧

東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 内視鏡科 松井 寛昌

17 Ball Valve Syndrome を来した胃粘膜下腫瘍に対し超音波内視鏡下嚢胞穿刺が有効だった 1 例

東京都立多摩総合医療センター 消化器内科 ○竹田安里彩, 横田拓也, 山形 亘,
北詰晶子, 中園綾乃, 並木 伸

18 早期離開を防ぐための縫縮法の工夫: 胃 ESD 後巨大粘膜欠損部を筋層把持の CLiPS (Clip with Line Pulley Securing) 法で縫縮した一例

NTT 東日本関東病院 消化管内科 ○山邊悦子, 永江真也, 榮田英範,
金森美有禪, 飯田敏史, 坂上谷侑,
富田尚貴, 木村友哉, 古田孝一, 山崎 寛,
竹内菜緒, 木本義明, 加納由貴, 小野公平,
港 洋平, 大圃 研

19 内視鏡的粘膜下層剥離術にて切除し得た胃前庭部 GIST の一例

関東労災病院 消化器内科¹⁾ ○渡邊菜帆¹⁾, 清水 良¹⁾, 萱島美智子¹⁾,
東邦大学医療センター大森病院 消化器内科²⁾ 成瀬 謙¹⁾, 前廣由紀¹⁾, 小野拓真¹⁾,
西上堅太郎¹⁾, 中崎奈都子¹⁾, 大森里紗¹⁾,
矢野雄一郎¹⁾, 鎌田健太郎¹⁾, 金子麗奈¹⁾,
池原 孝¹⁾, 松田尚久²⁾

20 出血を伴う多発過形成性ポリープに対しクリッピングで阻血し脱落させ止血した一例

社会福祉法人 同愛記念病院 消化器内科¹⁾ ○登川 渚¹⁾, 松井真希¹⁾, 柿本 光¹⁾,
地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター 消化器内科²⁾ 黒崎滋之¹⁾, 渡邊健雄¹⁾, 新野 徹¹⁾,
手島一陽¹⁾, 小野敏嗣²⁾

評 価 者

防衛医科大学校	富岡 明
昭和大学横浜市北部病院 消化器センター	一政 克朗
東京都健康長寿医療センター	小野 敏嗣

専修医セッション

12月14日（土） 第3会場

13:00 ～ 13:21 「大腸①」

座長 国立がん研究センター中央病院 内視鏡部
公立昭和病院 消化器内科

関口 正宇
菊地 翁輝

21 腸管スピロヘータ症診療における臨床と病理との橋渡しの重要性

東千葉メディカルセンター 消化器内科 ○安齋春香, 亀崎秀宏, 多田健太, 藤崎敬太,
岩永光巨, 前田隆宏, 妹尾純一

22 内視鏡的粘膜下層剥離術によって診断し得た大腸神経鞘腫の2例

東邦大学医療センター 大橋病院 消化器内科¹⁾ ○橋口貴宏¹⁾, 日原大輔¹⁾, 小川 悠¹⁾,
東邦大学医療センター 大橋病院 病理診断科²⁾ 枇杷田雅仁¹⁾, 岩井 哲¹⁾, 栽原麻希¹⁾,
厚生中央病院 消化器病センター³⁾ 齋藤孝太¹⁾, 竹中祐希¹⁾, 山田悠人¹⁾,
松井貴史¹⁾, 齋藤倫寛¹⁾, 岡本陽祐¹⁾,
塩澤一恵¹⁾, 伊藤 謙¹⁾, 横内 幸²⁾,
高橋 啓²⁾, 根本夕夏子³⁾, 渡邊 学¹⁾

23 腸管スピロヘータ症に対する除菌治療により改善した腸管気腫症の1例

東京歯科大学市川総合病院 ○伊藤悠太, 財部紗基子, 佐藤祐大,
平出晶莉, 豊田美和子, 阿部日奈子,
澁田秀則, 片山 正, 市川将隆, 窪澤陽子,
中村健二, 岸川 浩, 西田次郎

13:21 ～ 13:42 「大腸②」

座長 筑波大学 医学医療系 消化器内科
国立がん研究センター 中央病院

坂本 琢
豊嶋 直也

24 短期間に腸炎を何度も繰り返した一例

国際医療福祉大学三田病院 消化器内科 ○三上桂太郎, 片岡幹統, 杉元俊太郎,
大谷知弘, 辻野誠太郎, 石井 研,
渡辺知佳子

25 サイトメガロウイルス初感染と考えられるサイトメガロウイルス腸炎の1例

日産厚生会玉川病院 消化器内科¹⁾ ○岩渕桐加¹⁾, 木川裕通¹⁾, 福土剛蔵¹⁾,
日産厚生会玉川病院 病理診断科²⁾ 吉本憲介¹⁾, 永嶋裕司¹⁾, 菅野 純²⁾,
山本慶郎¹⁾

26 CTで偶発的に指摘された肺扁平上皮癌の大腸転移の1例

昭和大学 医学部 内科学講座 消化器内科学部門¹⁾ ○北村健哉¹⁾, 片桐 敦¹⁾, 森 大地¹⁾,
昭和大学 医学部 内科学講座 呼吸器・アレルギー内科学部門²⁾ 大西良尚¹⁾, 山崎裕太¹⁾, 樋口健佑¹⁾,
昭和大学病院 内視鏡センター³⁾ 鈴木統大¹⁾, 菊池一生¹⁾, 居軒和也¹⁾,
紺田健一¹⁾, 楠本壮二郎²⁾, 山村冬彦³⁾,
吉田 仁¹⁾

13:42 ~ 14:03 「大腸③」

座長 東川口病院 内科

間邊 大輔

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

楠原 光謹

27 抄録：上皮下主体に黄白色調粘膜を呈する直腸バリウム肉芽腫の1例

新東京病院 消化器内科¹⁾ ○千 磨耶¹⁾, 堀口慎一²⁾
都立駒込病院²⁾

28 大腸巨大病変に対するESD治療においてトラクション法の工夫が有効だった1例

NTT 東日本関東病院 ○榮田英範, 木村友哉, 山邊悦子,
金森美有禪, 飯田敏史, 坂上谷侑,
富田尚貴, 古田孝一, 永江真也, 山崎 寛,
竹内菜緒, 木本義明, 加納由貴, 小野公平,
港 洋平, 大圃 研

29 止血困難な大腸憩室出血に対してOTSCで有効な止血を得た三例

大森赤十字病院 ○古賀大輝, 寺一稜介, 赤瀬夢つみ,
森下太喜, 林 映道, 海老澤佑, 小林幹生,
高柳卓矢, 須藤拓馬, 有本 純, 新倉利啓,
桑原洋紀, 中岡宙子, 井田智則, 千葉秀幸

14:03 ~ 14:24 「大腸④」

座長 日本医科大学千葉北総病院 消化器内科

桐田久美子

東邦大学医療センター 大森病院 消化器内科

小林 輝

30 盲腸腫瘍に対するESD術中の湧出性出血に対する吸収性局所止血剤ピュアスタットの有用性を示した一例

藤沢市民病院 消化器内科¹⁾ ○尾崎裕理^{1,2)}, 福地剛英^{1,2)}, 安藤知子^{1,2)},
横浜市立大学 消化器内科学教室²⁾ 近藤新平^{1,2)}, 西村正基^{1,2)}, 吉村勇人^{1,2)},
塚本 恵^{1,2)}, 山下啓和^{1,2)}, 三枝正路^{1,2)},
御厨優一郎^{1,2)}, 加藤瑠莉^{1,2)}, 永守駿太^{1,2)},
岩瀬 滋^{1,2)}, 前田 慎²⁾

31 憩室出血 OTSC 後の再出血に対し留置スネアで止血を得た一例

多摩総合医療センター ○渡辺雅人, 村野竜朗, 山城雄也, 並木 伸

32 外部へ露出させて留置した自己拡張型金属ステントにより改善した結腸癌腹膜播種による人工肛門狭窄の一例

慶應義塾大学 医学部 消化器内科¹⁾ ○石澤麻耶¹⁾, 増永哲平²⁾, 高林 馨³⁾,
慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門²⁾ 平田賢郎¹⁾, 井村友理^{1,3)}, 村田祥磨¹⁾,
慶應義塾大学医学部 内視鏡センター³⁾ 峯崎大輔²⁾, 岩田賢太郎^{1,2)}, 櫻井陽奈子^{1,3)},
宮崎蔵人^{1,2)}, 水谷真理³⁾, 西川倫子^{2,3)},
鮑本哲兵²⁾, 高取祐作²⁾, 川崎慎太郎³⁾,
松浦倫子²⁾, 富田英臣²⁾, 中山敦史²⁾,
筋野智久³⁾, 金井隆典¹⁾, 加藤元彦³⁾

評 価 者

東邦大学医療センター 大橋病院 消化器内科 山田 悠人
日本大学医学部 消化器肝臓内科学分野 三浦 義正
東京医科大学 八王子医療センター 消化器内科 阿部 正和

専修医セッション

12月14日（土） 第4会場

9:00 ～ 9:21 「十二指腸」

座長 厚木市立病院 消化器・肝臓内科
防衛医科大学校 消化器内科

安藤 理孝
高橋 駿

33 孤立性上腸間膜動脈解離 (ISMAD) を背景とした十二指腸潰瘍の一例

深谷赤十字病院 内科 ○長谷川綾香, 佐藤伸悟, 葛西豊高,
江藤宏幸, 白鳥 航, 牛山 叡, 池田憲生,
川辺晃一, 中原守康, 岡本四季子,
荻野太郎, 伊藤 博

34 十二指腸の食餌性腸閉塞に対して内視鏡治療が有効であった1例

ひたちなか総合病院 ○目良麻衣, 廣島良規, 町島雄一, 菅沼大輔,
徳留和佳, 辻 実季, 寺門幸乃, 安東敬仁,
高野竜馬, 長尾剛太郎

35 EMR で切除した十二指腸大型 Brunner 腺過形成の1例

東京通信病院 消化器内科¹⁾ ○弦間有香¹⁾, 加藤知爾¹⁾, 坂井有里枝¹⁾,
東京通信病院 病理科²⁾ 小野晋治¹⁾, 阿部創平¹⁾, 小林克也¹⁾,
平野賢二¹⁾, 関川憲一郎¹⁾, 岸田由起子²⁾,
光井 洋¹⁾

9:21 ～ 9:42 「十二指腸・小腸」

座長 湘南鎌倉病院 消化器病センター
東京慈恵会医科大学附属病院 内視鏡科

佐々木亜希子
山本 純平

36 腹腔鏡下胆嚢摘出術のクリップが長期経過を経てNSAIDs起因性十二指腸潰瘍から露出した1例

ひたち医療センター 消化器センター¹⁾ ○上原孝太^{1,2)}, 角 一弥^{1,3)}, 櫻井友渚¹⁾,
昭和大学病院 消化器内科²⁾ 杉山慧弥¹⁾, 川端悠里衣¹⁾, 富岡幸大¹⁾,
昭和大学江東豊洲病院 消化器センター³⁾ 石原 明¹⁾

37 NSIAD s 潰瘍による十二指腸狭窄に内視鏡的バルーン拡張術が奏効した一例

JCHO 東京山手メディカルセンター 消化器内科¹⁾ ○茂木智拓¹⁾, 佐野弘仁¹⁾, 立石 翔¹⁾,
JCHO 東京山手メディカルセンター 肝臓内科²⁾ 齊藤悠一¹⁾, 廣瀬雄紀¹⁾, 三浦英明²⁾,
齋藤 聡¹⁾

38 腎移植後患者に発症したミコフェノール酸モフェチル関連多発性回腸潰瘍の 1 例

自治医科大学 内科学講座 消化器内科部門 ○清水美聡, 小野友輔, 小林卓真, 上野 貴,
加賀谷結華, 岡田昌浩, 坂本博次,
矢野智則, 山本博徳

9:42 ~ 10:03 「小腸」

座長 東京慈恵会医科大学附属病院 内視鏡科
東京医科大学病院 消化器内科

多田 尚矢
森瀬 貴之

39 重症貧血を契機に小腸血管リンパ管腫の診断に至った 1 例

昭和大学 江東豊洲病院 消化器センター ○山口倫昌, 田邊万葉, 石島哲史, 村岡幹夫,
中村初香, 三宅 麗, 岡田幸子, 嘉数朝亮,
岸 優美, 汐見大二郎, 年森明子,
田邊太郎, 保母貴宏, 浦上尚之, 伊藤敬義,
横山 登, 井上晴洋

40 Cronkhite-Canada 症候群の治療中に突然死した一例

埼玉医科大学 総合医療センター 消化器・肝臓内科¹⁾ ○木村勇太¹⁾, 田川 慧^{1,2)}, 加藤真吾^{1,2)},
IBD センター²⁾ 寺本駿也¹⁾, 道鎮 優¹⁾, 宮内琉希¹⁾,
芦田安輝¹⁾, 鈴木一世¹⁾, 内田信介¹⁾,
高橋久一郎¹⁾, 新井智洋¹⁾, 砂田莉沙¹⁾,
田中孝幸¹⁾, 名越澄子¹⁾

41 消化管ステント留置に工夫を要した膵癌の小腸浸潤に伴う消化管通過障害の一例

独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 消化器内科 ○青山夏海, 福原誠一郎, 吉村梨沙,
先崎 光, 岡村真伊, 鈴木徹志郎,
黒崎 颯, 荒金直美, 東條誠也, 青木康浩,
茅島敦人, 脇坂悠介, 松永崇宏, 渡邊多代

10:03 ～ 10:24 「胆道」

座長 獨協医科大学医学部 内科学(消化器)講座
北里大学医学部 消化器内科学

嘉島 賢
安達 快

42 Billroth II 法胃再建術後の総胆管結石性胆管炎に対する ERCP において M スコープ (GIF-2TQ260M) が有用であった 1 例

牛久愛和総合病院 消化器内科¹⁾ ○三木哲治¹⁾, 重光章鈞¹⁾, 宮原直樹¹⁾,
牛久愛和総合病院 救急医療科²⁾ 出口善純²⁾, 野口岳春³⁾, 岡野直樹⁴⁾
牛久愛和総合病院 消化器外科³⁾
東邦大学医療センター大森病院 消化器センター内科⁴⁾

43 内視鏡的乳頭括約筋切開術後に前上臍十二指腸動脈瘤破裂をきたした正中弓状靱帯症候群の 1 例

東京科学大学病院 消化器内科 ○高松毅志, 大科枝里, 勝田景統, 申 貴広,
小林正典, 金子 俊, 福田将義,
村川美也子, 大塚和郎, 岡本隆一

44 内視鏡的除去に難渋した Stent-stone-complex の 1 例

東邦大学 医学部 医学科 ○佐藤祐輝, 渡辺浩二, 三浦雅史, 星 健介,
中川皓貴, 木村祐介, 宅間健介, 岡野直樹,
松田尚久, 五十嵐良典

10:24 ～ 10:52 「胆道・肝臓」

座長 埼玉県済生会川口総合病院 消化器内科
JCHO 相模野病院

倉岡 直亮
蓼原 将良

45 病歴不明により胆道ドレナージに難渋した術後再建腸管を有する重症急性胆管炎の 1 例

東京都立多摩北部医療センター 消化器内科 ○中村里菜, 柴田喜明, 山田善人, 小山友裕,
山東憲央, 鈴木健太, 葉山惟信, 四宮 航

46 結石除去用バスケットカテーテルが有効であった胆管内迷入プラスチックステントの 1 例

北里大学 医学部 消化器内科学 ○稲葉拓哉, 玉置明寛, 奥脇興介, 岩井知久,
渡辺真郁, 安達 快, 花岡太郎, 木田光広,
草野 央

47 外科手術とのハイブリッド内視鏡処置が奏効した先天性胆道拡張症術後胆管結石の一例

医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院 消化器内科¹⁾ ○和田拓海¹⁾, 越智大介¹⁾, 大曾根礼¹⁾,
医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院 消化器外科²⁾ 澤龍太郎¹⁾, 津金祐亮¹⁾, 姫井紅里¹⁾,
佐浦 勲¹⁾, 根本絵美¹⁾, 丹下善隆¹⁾,
江南ちあき¹⁾, 添田敦子¹⁾, 上田和光²⁾,
池澤和人¹⁾

48 2度の超音波内視鏡下ドレナージ術により治療し得た腭仮性嚢胞の一例

横浜市立大学附属市民総合医療センター ○染谷昌伸

10:52 ~ 11:20 「膵臓」

座長 NHO 宇都宮病院 消化器内科
順天堂大学附属浦安病院 消化器内科

井澤 直哉
牛尾 真子

49 初発から7年後に診断した、原発性膵癌との鑑別が困難であった大腸癌膵転移の1例

地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立墨東病院 ○関戸清佳, 小林克誠, 垣迫大介, 清家理佐,
横堀将一, 緒方香菜子, 山田優里奈,
小林諒平, 松川直樹, 佐藤綾子, 矢内真人,
松本太一, 古本洋平, 東 正新

50 術前診断に苦慮した Simple mucinous cyst の一例

総合病院 水戸協同病院 消化器内科 ○小方智景, 鹿志村純也, 磯 直樹,
岡田健太, 有賀啓之

51 Wirsungocoele が一因と考えられた再発性急性膵炎に対し内視鏡的乳頭括約筋切開術および膵管ステントを留置した一例

がん・感染症センター 東京都立駒込病院¹⁾ ○一箭空伸¹⁾, 仲程 純¹⁾, 林 康博²⁾,
社会医療法人新青会 川口工業総合病院²⁾ 今枝駿介¹⁾, 南 亮悟¹⁾, 岡 靖紘¹⁾,
船曳隼大¹⁾, 森口義亮¹⁾, 野間絵梨子¹⁾,
田畑宏樹¹⁾, 氏田 互¹⁾, 清水口涼子¹⁾,
高雄暁成¹⁾, 柴田理美¹⁾, 千葉和朗¹⁾,
荒川丈夫¹⁾, 飯塚敏郎¹⁾

52 重症膵炎後被包化壊死の十二指腸瘻孔形成に対し内視鏡的加療が奏功した1例

東京北医療センター 消化器内科 ○西野 龍

評 価 者

東京医科大学 消化器内科学分野	小嶋 啓之
自衛隊中央病院 内科	西井 慎
杏林大学医学部 消化器内科学	小栗 典明

研修医セッション 12月14日（土） 第4会場

13:00 ～ 13:21 「食道・胃」

座長 東京女子医科大学 消化器内視鏡科 上地 修裕
昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 牛久保 慧

53 頸部食道の異所性胃粘膜より発生したAFP産生腺癌に対して内視鏡的粘膜下層剥離術を施行した1例

国家公務員共済組合虎の門病院 消化器内科消化管 ○今井那奈美, 鈴木悠悟, 小田 実,
石井 侃, 河合優佑, 大和 洸, 中谷真也,
光永 豊, 早坂淳之介, 落合頼業,
松井 啓, 小田切啓之, 伊藤慎治,
布袋屋修

54 CAPOX+Tmab療法にてcCRが得られた食道胃接合部腺癌の再発診断にEUS-FNBが有用であった1例

東京都立豊島病院 消化器内科¹⁾ ○田浦弦太¹⁾, 國吉宣行¹⁾, 岡田侑大¹⁾,
日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野²⁾ 野田泰弘¹⁾, 齋藤 圭²⁾, 木暮宏史²⁾

55 スキルス胃癌様所見を呈した乳癌胃壁転移

東京医科大学八王子医療センター 消化器内科 ○泉 喜紀, 奴田原大輔, 浅野響子,
本多英仁, 菊地佑真, 秋田泰之輔,
篠原裕和, 阿部正和, 山本 圭, 平良淳一,
中村洋典, 北村勝哉

13:21 ～ 13:42 「胃・十二指腸」

座長 防衛医科大学校病院 消化器内科 堀内 知晃
板橋中央総合病院 消化器内科 森田 祐規

56 アイトラッキング技術を活用した上部消化管内視鏡検査の教育

国際医療福祉大学成田病院¹⁾ ○ダンタンフィ¹⁾, 石橋史明²⁾,
国際医療福祉大学市川病院²⁾ 持田賢太郎²⁾, 遠西孝夫²⁾, 鈴木 翔²⁾

57 スtentインStent法でカバー付き十二指腸Stentを留置した乳癌腹膜播種の1例

東京西徳洲会病院 消化器内科¹⁾ ○平澤太基¹⁾, 山本龍一¹⁾, 坂本有輝也²⁾,
東京西徳洲会病院 外科²⁾ 分部茉奈²⁾, 下元雄太郎²⁾, 高木睦郎²⁾,
東京西徳洲会病院 乳腺腫瘍科³⁾ 江口武彦²⁾, 洲上ひろみ³⁾, 佐藤一彦³⁾

58 Over-The-Scope Clip 長期残留症例に対してremOVEシステム(DCカッター)で切断し回収した一例

佐野厚生農業協同組合連合会 佐野厚生総合病院 ○福尾佳奈, 齋藤直宏, 横田 渉, 佐山侑里,
木村弘明, 生形晃男, 北川清宏, 久武祐太,
宮永亮一, 寺元 研, 東澤俊彦, 岡村幸重

13:42 ~ 14:10 「大腸」

座長 JCHO東京山手メディカルセンター 炎症性腸疾患内科 岩本 志穂
聖マリアンナ医科大学病院 消化器内科 加藤 正樹

59 S状結腸に有茎性NETを認めた一例

日本医科大学武蔵小杉病院 消化器内科¹⁾ ○高田紘彰¹⁾, 恩田 毅¹⁾, 崔 盛奎¹⁾,
日本医科大学武蔵小杉病院 病理診断科²⁾ 石井 萌¹⁾, 大木孝之¹⁾, 町田花実¹⁾,
中村 拳¹⁾, 善方啓一郎¹⁾, 阿川周平¹⁾,
田邊智英¹⁾, 洲上綾子¹⁾, 植木伸江¹⁾,
許田典男²⁾, 二神生爾¹⁾

60 潰瘍性大腸炎の定期大腸内視鏡検査で回腸結腸に多発潰瘍を認めた一例

東京科学大学病院¹⁾ ○秋元賢介¹⁾, 田村皓子¹⁾, 竹中健人¹⁾,
東京科学大学病院 光学医療診療部²⁾ 森川 亮¹⁾, 河本亜美²⁾, 日比谷秀爾²⁾,
東京科学大学病院 病理部³⁾ 清水寛路¹⁾, 藤井俊光¹⁾, 小林正典¹⁾,
金子 俊¹⁾, 村川美也子¹⁾, 福田将義²⁾,
朝比奈靖浩¹⁾, 大塚和朗²⁾, 加藤祐己³⁾,
岡本隆一¹⁾

61 下部直腸悪性狭窄に対するproximal release型大腸Stentが有用だった1例

東京西徳洲会病院¹⁾ ○鈴木裕人¹⁾, 山本龍一¹⁾, 坂本有輝也²⁾,
東京西徳洲会病院 外科²⁾ 分部茉奈²⁾, 下元雄太郎²⁾, 高木睦郎²⁾,
江口武彦²⁾, 佐藤一彦²⁾

62 反復性の憩室出血に対して,大腸憩室結紮用デバイスEndoligarによる内視鏡的バンド結紮術が有用であった1例

虎の門病院分院 消化管センター内科¹⁾ ○大導寺清世^{1,2)}, 菊池大輔¹⁾, 山下 聡¹⁾,
虎の門病院 消化器内科²⁾ 早坂淳之介²⁾, 布袋屋修^{1,2)}

14:10 ～ 14:45 「胆道・膵臓」

座長 北里大学 消化器内科
公立昭和病院 消化器内科

玉置 明寛
小林 正佳

63 2年間の経過観察中に増大した遺残胆嚢管癌の一例

筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター ○近藤 隆¹⁾，有賀啓之²⁾，磯 直樹²⁾，
水戸協同病院 初期研修医¹⁾ 岡田健太²⁾，鹿志村純也²⁾
水戸協同病院 消化器内科²⁾

64 ERCP 関連手技における XR (Extended reality) の活用が有用だった 1 例

東京西徳洲会病院 消化器内科¹⁾ ○楠本健太郎¹⁾，山本龍一¹⁾，高山 悟²⁾，
東京西徳洲会病院 外科²⁾ 坂本有輝也²⁾，分部茉奈²⁾，下元雄太郎²⁾，
高木睦郎²⁾，江口武彦²⁾，佐藤一彦²⁾

65 胆管 SEMS 留置後の食物残渣による閉塞性胆管炎に対して細径ステントへの交換が有効であった一例

東京都立駒込病院 消化器内科 ○岩城公人，田畑宏樹，氏田 互，仲程 純，
千葉和朗，神澤輝美，飯塚敏郎

66 膵石嵌頓により急性胆管炎を呈した一例

国家公務員共済組合連合会 立川病院 ○川崎晃太郎，玉川空樹，古宮憲一，
山根 剛，鍛冶場寛，近藤まゆ子，
影山知也

67 悪性腫瘍に伴う閉塞性膵炎に EUS-PD が有用であった 2 例

横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学 ○藤澤賢太郎，二瓶真一，長谷川翔，
山崎雄馬，栗田裕介，細野邦広，窪田賢輔，
中島 淳

一般演題 12月15日（日） 第3会場

9:00 ～ 9:40 「食道」

座長 国立がん研究センター中央病院
順天堂大学医学部 消化器内科

牧口 茉衣
鈴木 信之

68 ESD後瘢痕部に発生した食道Epidermizationの1例

NTT東日本関東病院 消化管内科 ○富田尚貴, 小野公平, 榮田英範, 山邊悦子,
桑原慎也, 金森美有禪, 飯田敏史,
坂上谷佑, 木村友哉, 古田孝一, 永江真也,
山崎 寛, 竹内菜緒, 木本義明, 加納由貴,
港 洋平, 大圃 研

69 ESDで治療し得た噴門腺由来の早期食道癌の一例.

みさと健和病院 ○飯沼奈々絵, 大山梨乃, 須郷多秀夫,
柿本年春, 中沢哲也

70 食道アカラシアと潰瘍性大腸炎に合併した多発食道潰瘍の一例

昭和大学 江東豊洲病院 消化器センター ○中村初香, 田邊万葉, 寺居直哉パトリック,
橋爪 瞭, 山口倫昌, 村岡幹夫, 三宅 麗,
岡田幸子, 嘉数朝亮, 汐見大二郎,
岸 優美, 浦上尚之, 横山 登, 井上晴洋

71 広範な黒色食道を呈した急性壊死性食道炎の一例

独立行政法人国立病院機構西埼玉中央病院¹⁾ ○廣瀬克哉¹⁾, 金児菜美¹⁾, 白壁和彦¹⁾,
東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科²⁾ 根岸道子¹⁾, 二上敏樹¹⁾, 猿田雅之²⁾

72 CRT/RT後の二次原発食道癌に対するレザフィリンPDTの治療成績

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 ○藤原敬久, 門田智裕, 山下大生, 渡邊 崇,
南方信久, 稲場 淳, 砂川弘憲,
中條恵一朗, 新村健介, 矢野友規

9:40 ~ 10:12 「胃①」

座長 慶應義塾大学 消化器内科
東京大学医学部附属病院 消化器内科

宮崎 蔵人
竹内 千尋

73 超音波内視鏡検査にて術前診断を行った高度石灰化胃 Gastrointestinal Stromal Tumor (GIST) の1例

がん・感染症センター 都立駒込病院 内視鏡科¹⁾ ○岡 靖紘¹⁾, 仲程 純²⁾, 一箭空伸²⁾,
がん・感染症センター 都立駒込病院 消化器内科²⁾ 今枝駿介²⁾, 南 亮悟²⁾, 井関真理³⁾,
東京都立墨東病院 消化器内科³⁾ 船曳隼大¹⁾, 森口義亮²⁾, 氏田 互²⁾,
東京ふれあい医療生活協同組合 梶原診療所⁴⁾ 野間絵梨子²⁾, 田畑宏樹²⁾, 千葉和朗²⁾,
西本 明⁴⁾, 荒川丈夫¹⁾, 神澤輝実²⁾,
飯塚敏郎²⁾

74 診断に苦慮した*H.pylori*除菌後胃底腺型胃癌の1例

中央林間病院 外科¹⁾ ○河野正寛¹⁾, 田邊 聡³⁾, 木山 智¹⁾,
中央林間病院 内科・消化器内科²⁾ 菅 知也²⁾, 山本晃平²⁾
海老名総合病院 消化器内科³⁾

75 超音波内視鏡下穿刺吸引術(EUS-FNA)で診断し得た4型進行胃癌の一例

東邦大学 医学部 医学科¹⁾ ○栽原麻希¹⁾, 岡本陽祐¹⁾, 日原大輔¹⁾,
東邦大学医療センター大橋病院消化器内科²⁾ 橋口貴宏¹⁾, 枇杷田雅仁¹⁾, 岩井 哲¹⁾,
東邦大学医療センター大橋病院病理診断科³⁾ 田島慎也¹⁾, 栗原昌孝¹⁾, 齋藤孝太¹⁾,
東邦大学医療センター大橋病院外科⁴⁾ 竹中祐希¹⁾, 山田悠人¹⁾, 齋藤倫寛¹⁾,
伊藤 謙¹⁾, 横内 幸²⁾, 高橋 啓²⁾,
石井賢二郎⁴⁾, 渡邊 学¹⁾

76 早期の自己免疫性胃炎が疑われた1例

医療法人社団修勇会 田崎胃腸科内科 ○田崎修平

10:12 ~ 10:36 「胃②」

座長 順天堂大学医学部 消化器内科
虎の門病院 消化器科

阿部 大樹
小田 実

77 興味ある内視鏡所見を呈した好酸球性胃炎の1例

いわき市医療センター 消化器内科 ○草野昌男, 池谷伸一, 土佐正規, 池田智之,
高橋成一

78 内視鏡的に診断し得た術後 14 年での乳癌胃転移再発の一例

慶應義塾大学 医学部 外科学(一般・消化器) ○池田惇平, 中村理恵子, 竹内優志,
松田 諭, 福田和正, 高橋麻衣子,
川久保博文, 北川雄光

79 アルゴンプラズマ凝固法が有効であった Osler-Weber-Rendu 病の 1 例

春日部中央総合病院 消化器科 ○加藤真璃, 玄 泰行, 水野敬宏, 福屋裕嗣

一般演題 12月15日(日) 第4会場

9:00 ~ 9:32 「大腸」

座長 昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 田邊 万葉
国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 稲場 淳

80 Paget 現象を伴った直腸癌の 1 例

横須賀共済病院 消化器内科 ○金子由佳, 土田峻介, 中村遼太, 鈴木達也,
新井啓介, 井村里佳, 金城美幸,
小馬瀬戸一樹, 田邊陽子, 新井勝春,
鈴木秀明, 渡辺秀樹

81 腸重積の原因となった巨大若年性ポリープに対して内視鏡的切除を行った小児の 1 例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科¹⁾ ○小松萌子¹⁾, 鳥羽崇仁¹⁾, 辛島 遼¹⁾,
東邦大学医療センター大森病院 小児外科²⁾ 北條 紋¹⁾, 藤本 愛¹⁾, 高橋正貴²⁾,
松田尚久¹⁾

82 Hartmann 手術後で閉鎖腔となった空置直腸に生じた全周性 LST に対して、生食持続灌流法が有効であった ESD 症例

自治医科大学附属病院 消化器・肝臓内科 ○山下達也, 山本博徳, 矢野智則, 坂本博次,
林 芳和, 竹澤敬人, 岡田昌浩, 福田 久,
加賀谷結華, 森川昇玲, 橋元幸星,
石井宏明, 小川和紀

83 全周性の側方発育型腫瘍に対し ESD 施行後狭窄を来した一例

東京女子医科大学附属足立医療センター 検査科 光学診療部 ○藤原智之, 加藤博之, 小林史怜,
下嶋理恵子, 古市好宏, 佐藤浩一郎

9:32 ~ 9:56 「十二指腸・小腸」

座長 がん研有明病院 上部消化管内科

福山 知香

山王病院 消化器内科 内視鏡センター

大久保政雄

84 内視鏡的に切除した十二指腸鋸歯状病変の2例

獨協医科大学病院 内科学(消化器)講座¹⁾ ○古木佐保里¹⁾, 郷田憲一¹⁾, 石川 学¹⁾,

獨協医科大学病院 病理診断科²⁾ 吉永智則¹⁾, 近藤真之¹⁾, 金森 瑛¹⁾,

山宮 知¹⁾, 菅谷武史¹⁾, 眞島雄一¹⁾,

富永圭一¹⁾, 飯島 誠¹⁾, 石田和之²⁾,

入澤篤志¹⁾

85 2チャンネル内視鏡を用いて十二指腸に嵌頓した異物を安全に抜去できた一例

横浜未来ヘルスケアシステム 戸塚共立第1病院 消化器センター¹⁾ ○中村元保^{1,2,3)}, 星野光典¹⁾, 嘉悦 勉¹⁾,

川崎医療生活協同組合 川崎協同病院 総合診療科²⁾ 宮本和幸^{1,3)}, 原野康平^{1,3)}, 柳澤 薫^{1,3)},

昭和大学 医学部 救急・災害医学講座³⁾ 榊原真子^{1,3)}, 猪井美子¹⁾, 徳山隆之¹⁾,

福島元彦¹⁾

86 腸閉塞を契機に診断し得た乳癌小腸転移の一例

東京労災病院 消化器内科¹⁾ ○池上 遼¹⁾, 荻野 悠¹⁾, 石井咲貴¹⁾,

東京労災病院 乳腺外科²⁾ 中島一彰¹⁾, 折原慎弥¹⁾, 乾山光子¹⁾,

東京労災病院 外科³⁾ 大場信之¹⁾, 金田陽子²⁾, 野原茂男³⁾,

西中川秀太¹⁾

9:56 ~ 10:20 「胆道①」

座長 順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科

高橋 翔

聖マリアンナ医科大学 消化器内科学

関根 章裕

87 セフトリアキソン関連偽胆石症による総胆管結石を生じた1例

独立行政法人地域医療推進機構 相模野病院 ○赤嶺直哉, 蓼原将良, 今泉 弘, 金 明哲,

三枝陽一, 井廻佳菜

88 憩室内口側に開口する Vater 乳頭に EUS ランデブー法が有効であった一例

自治医科大学附属さいたま医療センター ○高橋成明, 関根匡成, 柏寄由希, 福本彩音,

華山翔泰, 橋本 凌, 佐々木吾也,

佐藤杏美, 今井友里加, 澁谷優子,

勝部聡太, 森野美奈, 石井剛弘, 吉川修平,

眞嶋浩聡

89 胆管金属ステント留置により止血が得られた胆道出血の2例

東京都立豊島病院 消化器内科¹⁾ ○野田泰弘¹⁾, 國吉宣行¹⁾, 岡田侑大¹⁾,
東京都立豊島病院 外科²⁾ 今井健一郎²⁾, 安藤昌之²⁾, 齋藤 圭³⁾,
日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科分野³⁾ 木暮宏史³⁾

10:20 ~ 10:48 「胆道②」

座長 東京女子医科大学 消化器内科 大塚 奈央
東邦大学医療センター 大森病院 消化器内科 渡辺 浩二

90 胆嚢管結石に対して電気水压衝撃波胆管結石破砕術を行った一例

東京慈恵会医科大学附属第三病院 消化器・肝臓内科¹⁾ ○芳賀将輝^{1,2)}, 谷田恵美子²⁾, 鎌田峻司²⁾,
町田市民病院²⁾ 室井健太²⁾, 廣畑 愛²⁾, 杉村 峻²⁾,
平野杏奈²⁾, 河村 篤²⁾, 益井芳文²⁾,
和泉元喜²⁾

91 当院での急性胆嚢炎に対する超音波内視鏡下胆嚢ドレナージの治療成績

がん・感染症センター駒込病院 ○柿崎文郎, 仲程 純, 氏田 互, 田畑宏樹,
千葉和朗

92 胆管空腸吻合術後に門脈海綿状変化が生じて胆管出血をきたし, 部分的脾動脈塞栓術で出血コントロールが得られた1例

上尾中央総合病院 消化器内科¹⁾ ○柴田昌幸¹⁾, 秋葉星哉¹⁾, 鵜田正樹¹⁾,
帝京大学 医療技術学部²⁾ 伊藤瑛基¹⁾, 上松なな子¹⁾, 山田紗李奈¹⁾,
上尾中央総合病院 外科³⁾ 山口智央¹⁾, 原田文人¹⁾, 飛田拓途¹⁾,
黒沢哲生¹⁾, 李 秀戴¹⁾, 中村直裕¹⁾,
小山洋平¹⁾, 田中由理子¹⁾, 明石雅博¹⁾,
笹本貴広¹⁾, 高森頼雪¹⁾, 有馬美和子¹⁾,
西川 稿¹⁾, 滝川 一^{1,2)}, 若林大雅³⁾

第120回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 ご案内と演題募集のお知らせ

会 長：浦岡 俊夫（群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座消化器・肝臓内科学 主任教授）

会 期：2025 年 6 月 14 日（土）・15 日（日）

会 場：シェーンバッハ・サボー（〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5 砂防会館内）

・主題

・一般演題、研修医セッション、専修医セッション（口演：公募）

消化器内視鏡に関する演題を広く募集いたします。

応募は「本学会および他の学会で未発表」で、「倫理規定に抵触しない」演題に限ります。

口演は全てコンピュータープレゼンテーションです。

演者数につきましては、主題：5 名以内、一般演題、研修医セッション、専修医セッション：21 名以内としてください。

※演題発表時に医学部卒後 5 年以内の研修医（初期研修医）および専修医（後期研修医）が筆頭演者の演題のうち、優れた 6 演題を選出し表彰いたします。受賞者には奨励金として 3 万円を贈呈いたします。

さらに、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます。（学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します。）奮ってご応募ください。

演題登録の際、「講演形態」選択肢欄の『研修医』、『専修医』を選択し、登録してください。

主題 1

「さらなる安全確実なESDを目指して」

司会 杏林大学医学部 消化器・一般外科学

阿部 展次

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター

三澤 将史

コメンテーター 東京大学大学院医学系研究科 器官病態内科学講座 消化器内科学分野 藤城 光弘

消化管の表在性腫瘍に対するESDは十二指腸領域を除くとほぼ一般化・標準化したと言っても過言ではないだろう。その背景には、種々の技術的な進歩だけでなく、腫瘍の範囲診断や深達度診断の進歩も大きく寄与してきた。その一方で、診断・技術的要因から組織学的R0切除を完遂できない場合があることや、偶発症の完全なる予防法は未だ確立されていないことが依然課題として残っている。本セッションでは、さらなる安全で確実なESDを行う上での、有用な範囲・深達度診断法、手技の工夫、偶発症に対する予防法（粘膜欠損部の創閉鎖など）に関して各施設の取り組みを報告していただきたい。臓器を問わず、「目から鱗」的な診断法・手技、本当は人には教えたくないknacks & tips、新たな試みなどに関する演題を歓迎する。一般化・標準化してきたESDではあるが、ここではいったん立ち止まって「明日からの臨床に役立つ（新）知識」を誰もが得られる場になることを期待している。

主題 2

「術後内視鏡の問題点と解決策」

司会 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 良沢 昭銘
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 阿部清一郎

内視鏡機器および技術の進歩により、外科手術後の患者に対して様々な内視鏡検査・治療が行われるようになった。日常診療では消化管癌の術後患者に対するサーベイランス内視鏡検査が広く行われている。内視鏡治療に関しては surgically altered anatomy を有する患者に対する ERCP や Interventional EUS、また残胃、胃管、術後腸管や吻合部に発生した腫瘍性病変に対する内視鏡的切除、吻合部狭窄に対する内視鏡的拡張術が行われている。本セッションでは、消化管外科手術後の患者に対する前処置や観察法などの工夫から効率的かつ質の高いサーベイランス内視鏡検査への取り組み、内視鏡治療における最新の手技や偶発症予防、トラブルシューティングまで幅広く募集する。その知識と経験を共有し、臨床的な課題について理解を深めるとともにその解決策について議論したいと考えている。

主題 3

「ビデオセッション：消化管ナイスリカバリーショット」

司会 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 炭山 和毅
昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 田邊 万葉

「ビデオセッション：消化管ナイスリカバリーショット」では、内視鏡医が遭遇した多様な困難を見事に乗り越えた「リカバリーショット」をテーマに、あらゆる症例動画を幅広く募集いたします。予期せぬトラブルや技術的な挑戦、予想外の局面をいかにして克服したか、その対応力や創意工夫を、ぜひこの機会にご紹介ください。経験や施設の規模を問わず、皆様の挑戦が共有されることで、消化管内視鏡の奥深さを多くの方と学び合える場としたいと考えています。「ここが自分のベストリカバリー！」という症例がございましたら、積極的にご応募ください。新たな発見や技術交流が生まれることを願い、皆様からの多彩な演題を心よりお待ちしております。

主題 4

「IBD 診療における内視鏡診断・モニタリング・治療」

司会	東京慈恵会医科大学	内科学講座	消化器・肝臓内科	猿田 雅之
	防衛医科大学校	光学医療診療部		成松 和幸
コメンテーター	杏林大学医学部	消化器内科学		久松 理一

潰瘍性大腸炎、クローン病に代表される炎症性腸疾患は、生物学的製剤などの分子標的薬が登場してから治療成績が劇的に向上しているが、未だに完治させる治療はないため、内視鏡検査による正しい診断および適切なモニタリングが不可欠である。診断に関しては、拡大内視鏡検査や特殊光内視鏡検査だけでなく、AIを駆使した検査も登場したことで注目度が増している。モニタリング方法は、内視鏡検査によるものだけでなく、血液や便、尿検体を用いたバイオマーカーが登場し、内視鏡検査との組み合わせや、一部代替えとして有用性が示されている。これらの進歩により、疾患活動性の評価がより詳細に可能となり、「粘膜治癒」を示すだけでなく、再燃予測や予後予測についても検討されるようになってきている。また、炎症性腸疾患の治療における内視鏡の役割は、潰瘍性大腸炎に生じる腫瘍性病変に対する内視鏡的治療、クローン病の狭窄に対する内視鏡的拡張術などが挙げられるが、これらの適応や手技などについては未だ標準化されていない。そこで、この主題 4 では、炎症性腸疾患診療における内視鏡検査による診断法や、適切なモニタリングやサーベイランス法、炎症性腸疾患関連する各種治療法やその適応に対する新しい考え方や応用について、各施設の取り組みをご発表頂きたい。

主題 5

「ビデオセッション：デバイスの正しい使い方 コツ」

司会	国立がん研究センター東病院	消化管内視鏡科	矢野 友規
	東京医科大学病院	消化器内科	殿塚 亮祐
コメンテーター	獨協医科大学病院	消化器内視鏡センター	郷田 憲一
	東邦大学医療センター大橋病院		伊藤 謙

近年、消化器内視鏡診療において様々な手技・デバイスの開発や改良がなされ、その診断・治療成績は向上している。消化管領域では、ESDやステントのみならず、PDTや様々な縫縮法の登場で内視鏡の活躍の場が広がっている。一方、胆膵領域においては、カテーテルや経口胆道鏡、ダイレーター、ステント、RFAプローブなど様々なデバイスが既に臨床の場に登場している。本セッションでは、内視鏡デバイスの効率的な使用法、注意点、トラブルシューティングなどにおける「コツ」をビデオで紹介していただきたい。消化管領域と胆膵領域の垣根を越えて、ディスカッションすることで、それぞれの分野での応用の可能性についても期待したい。

主題 6

「知っておきたい緊急内視鏡の要点」

司会 自治医科大学附属病院 光学医療センター 内視鏡部 矢野 智則
慶應義塾医学部 内科学教室（消化器） 岩崎 栄典

迅速かつ安全・確実な処置が求められる緊急内視鏡は消化器臨床において重要な課題である。本セッションでは、消化管出血、急性胆管炎、急性胆嚢炎、軸捻転、腸閉塞、異物誤飲、術後や処置後の合併症に対する緊急内視鏡治療について、各施設の緊急処置の適応、治療成績や工夫、チーム連携による効率的な対応法を含めた発表を募集する。内視鏡技術の向上と症例経験の共有が、限られた人員と時間の中でも質の高い治療の提供を可能にすることを期待し、多くの施設からの応募をお願いしたい。

主題 7

「是非教えたいこのひと工夫・苦痛のない内視鏡」

司会 埼玉医科大学 消化管内科 今枝 博之
筑波大学 医学医療系 消化器内科 坂本 琢

消化器内視鏡診療において、患者の苦痛を軽減し、快適な検査を提供するための工夫は非常に重要です。それにより検査の質向上が期待されるのみならず、適切なスクリーニングの継続や治療後のサーベイランスのような長期的な診療マネジメントにも影響を与えると考えられます。このセッションでは、鎮静薬や鎮痛薬の適切な使用、内視鏡機器の選択、操作技術の改善など、実際の臨床現場で役立つ「ひと工夫」を共有し、知見を深める機会にしたいと考えています。皆様の日々の取り組みを通じた工夫をぜひ発表いただき、日常診療に役立つ情報を提供できるセッションとなることを期待しております。幅広い演題のご応募をお待ちしております。

主題 8

「消化管非上皮性腫瘍の診断・治療（EUS 含む）」

司会 慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科 川久保博文
東京大学大学院医学系研究科 消化器内科学／次世代内視鏡開発講座 辻 陽介

我々消化器内視鏡医は、内視鏡検査において癌などの上皮性腫瘍の発見・治療に集中しがちであるが、内視鏡検査は当然ながら非上皮性腫瘍の発見・診断にも大きな役割を果たしている。ヘリコバクター・ピロリ菌の除菌療法が広く行われ、感染率が低下しつつある現状において、上部消化管内視鏡の領域で非上皮性腫瘍のインパクトは大きくなってきている。また、近年では軟性内視鏡単体による非上皮性腫瘍の治療が盛んに行われ、さまざまな工夫も報告されている。しかしながら、直接腫瘍本体を視認できないという性質上、上皮性腫瘍と比して「診断」においては改善の余地が多く残されている。また、軟性内視鏡による治療自体も完成されたとは言い難い。本セッションでは、上部・下部消化管を問わず、消化管非上皮性腫瘍の診断と治療において、各施設における臨床の現状や、新しい工夫など、さまざまな観点からの演題を募集し、議論を行いたい。

主題 9

「内視鏡検診の現状および問題点」

司会	東邦大学医療センター大森病院	消化器内科	松田 尚久
	国立がん研究センター中央病院		関口 正宇
コメンテーター	萩原内科医院		萩原 廣明

2016年に対策型胃がん内視鏡検診が開始され、質の高い効率的なスクリーニング法の確立が求められている。撮影法や精度管理、リスク層別化に加え、画像強調内視鏡やAIなどの技術革新も視野に入れ、多面的な議論を展開したい。一方、大腸がん検診では、便潜血検査に加えて全大腸内視鏡検査を組み入れた対策型検診への期待が高まっているが、対象集団や検査間隔、精度管理、PCCRCなどの課題が多く残されている。本セッションでは、スクリーニング内視鏡検査の最新知見と技術を共有し、内視鏡検診の質向上に向けた議論を行いたい。検診内視鏡を実施する施設のみならず、上部および大腸スクリーニング内視鏡検査を行っている医療機関からの演題も広く募集する。

主題 10

「ビデオセッション：胆膵内視鏡手技のTIPSとトラブルシューティング」

司会	東京女子医科大学	消化器内科	中井 陽介
	国立がん研究センター中央病院	肝胆膵内科	肱岡 範

近年、多様な低侵襲治療の普及とデバイスの開発もあり、EUS・ERCPを中心とした胆膵内視鏡手技はより複雑かつ高難度になりつつある。そのため内視鏡スタッフには高度な専門性が求められ、特に術中のトラブル対応には迅速かつ的確な判断が欠かせない。具体的には、胆管挿管困難例、バスケット嵌頓、ステント留置時トラブル、出血や穿孔、胆膵管損傷に対する対処法などが挙げられる。また、複雑で高難度な手技を安全かつ効率的に行うための術中モニタリングや鎮静などの周術期管理、デバイス選択や手技の工夫も重要である。本ビデオセッションでは、効率化を図るためのTIPSや、予期しない事態へのトラブルシューティングについて、実際の動画を通じて各施設の経験や工夫を共有いただきたい。本セッションが安全かつ効果的な手技の向上に役立つ実践的な内容となることを期待する。

主題 11

「ビデオセッション underwaterの世界 ―挿入から治療まで―」

司会 群馬大学医学部附属病院 光学医療診療部 竹内 洋司
杏林大学医学部 消化器内科学 大野亜希子

従来、管腔を送気して広げながら挿入し、観察やEMRまたはESDなどの治療を行ってきた内視鏡の世界に、今変化がみられている。管腔を脱気して注水し、浸水下で行う underwater endoscopy は、従来の送気下では困難であった部位や癒痕症例などの治療でその有用性が報告されるとともに、浮力の効果やハレーションのない視認の確保、拡大像など underwater ならではの利点に期待が集まりつつある。また近年は gel immersion endoscopy のような新たな手法も登場し選択肢がさらに広がっている。一方で、これらの手技はストラテジーまで変えうる手法であり、未だ広く普及しているとは言えない。underwater endoscopy が市民権を得るためには、アタッチメント選択やバブル対策など注水特有の Tips を習得に加え、従来の技法の課題と本手技の利点を理解し、適切な住み分けを明らかにしていく必要がある。

本セッションでは、挿入から EMR や ESD、止血、ステント留置に至るまで underwater 関連手技について各施設での位置づけ、工夫やコツを幅広く募集しその経験を共有したい。全消化管を対象とし、小数例の報告も歓迎する。

主題 12

「みんなに知ってほしい、典型的だけど比較的珍しい症例」

司会 北里大学医学部 消化器内科学 草野 央
埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 松原 三郎
コメンテーター 順天堂大学医学部 消化器内科 永原 章仁

本セッションでは、臨床現場で遭遇することが比較的稀でありながらも、診断・治療に役立つ知識として押さえておきたい症例を、皆さまで共有することを目的としております。消化管から肝胆膵領域まで、内視鏡診療が有用であった幅広い分野の症例を対象とし、多くの参加者が診断プロセスや治療方針を深く考察する機会にしたいと思います。ご発表頂く症例を通じて、診断における難しさやコツ、治療方針決定に際してのポイント、さらにはどのような知識が臨床の場で役立ったかなどを考察頂き、会場からのフィードバックも得られる場としたいと考えております。特に若手医師の積極的なご応募をお待ちしております。

JGES-Kanto Cup

司会 日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野 木暮 宏史
慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 加藤 元彦
群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科学 田中 寛人

第120回日本消化器内視鏡学会関東支部例会でも、名物企画のJGES-Kanto Cupを開催します。われこそはという内視鏡医に技術を披露していただき、多くの先生方と内視鏡技術を共有したいと考えています。基本的な手技から高難度治療、偶発症予防の工夫、トラブルシューティングなど、実際の内視鏡手技のビデオを領域問わず広く募集します。手技の要約を抄録として提出していただき、演題の採択を決定いたします。

例会当日は、5分以内にまとめたビデオとともに、1分程度の自己紹介のスライドをご用意いただきます。当日は、症例の新規性、インパクト、手技の独創性に加え、自己紹介の面白さやプレゼンの素晴らしさについて審査委員が採点を行います。そのため、「High volume centerではないから、ハードルが高いのでは？」という心配はご無用です。プレゼン次第では十分に入賞の可能性があります。3位までの発表者には、表彰、トロフィー、賞金を授与いたしますので、皆様奮ってご応募下さい。

(応募資格)

1. 発表内容は本学会および国内の他の学会でも未発表であること
2. 倫理規定に抵触しないこと
3. 同一の所属から複数の先生が応募することはできません

症例検討セッション

「十二指腸・小腸」

司会 防衛医科大学 消化器内科 穂苅 量太
神奈川県立がんセンター 消化器内科(内視鏡) 滝沢 耕平

近年の内視鏡機器の進歩等により、十二指腸や小腸の病変も多く見つかるようになり、学会等でも取り上げられることが多くなっている。しかし他の消化管臓器に比べると病変に遭遇する頻度はまだまだ低く、実臨床において実際の症例の経験を積むことが難しい。本症例検討セッションでは、十二指腸および小腸それぞれ1例ずつについて、診断から治療までディスカッションを行い、参加者全員で共有したい。若手からベテランの先生まで広くご参加いただき、活発な討論をお願いしたい。

「食道・胃」

司会 群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科学 栗林 志行
千葉大学医学部附属病院 消化器内科 沖元謙一郎

上部消化管内視鏡検査は悪性腫瘍のみならず、胃食道逆流症や食道アカラシアなどの良性疾患

の診断にも有用である。また、WLIのみならずBLI, LCI, NBI, TXI, RDI等の画像強調内視鏡を用いた通常・拡大観察を行うことにより、精度の高い病変検出・診断が可能となっている。本セッションでは、食道および胃から興味深い症例を1例ずつ取り上げ、各領域に精通した先生方に内視鏡所見を読影頂きながら診断・治療に至るプロセスについてディスカッションを行いたい。初学者からexpertの先生方まで多くの先生方に議論にご参加いただき、活発な討論をお願いしたい。

「胆膵」

司会 獨協医科大学医学部 内科学(消化器)講座 入澤 篤志
群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科学 善如寺 暖

胆膵疾患における画像診断では、腹部超音波検査、CT、MRI、EUS、ERCP等の複数のmodalityを組み合わせて総合的に判断しなければならず、日頃から様々な疾患の特徴的な画像を学んでおくことが重要である。またEUS-TAにおいては、近年では穿刺針の進歩や技術の向上により、適正な組織検体を採取できるようになっており、確定診断に大きく寄与している。

一方で、非典型的な画像所見を呈する症例は存在し、エキスパートであっても診断に苦慮する。侵襲的な検査となるEUS-TAは、胆汁瘻や播種等の合併症も考慮した上で実施する必要がある、すべての症例で実施可能とは限らない。

本セッションでは、診断や治療に難渋した症例や教訓となる症例を提示して頂き、臨床経験豊富な先生方から多角的なコメントを頂きながら、診断に至るまでの過程を会場の先生方と共有したい。多くの先生方にご参加頂き、活発な討論ができればと考えている。

「大腸」

司会 東京大学医科学研究所附属病院 消化器内科 池松 弘朗
慶應義塾大学 医学部 内視鏡センター 高林 馨

大腸の内視鏡診断は白色光観察から始まり、色素散布観察、NBIに代表される画像強調観察、拡大観察といくつもの観察法を駆使し診断を行う。本セッションではこれらの観察法による内視鏡所見を中心に、診断から治療方針の決定に至るまでの一連のプロセスを検証し学ぶことを目的として腫瘍性病変症および、炎症性腸疾患症例を取り上げる予定としている。腫瘍性病変を見た際に、腫瘍・非腫瘍の鑑別、腫瘍であれば上皮性腫瘍・非上皮性腫瘍の鑑別、更にはその深達度という流れで診断を進めるが、これを系統立てて学べる機会は意外と少ない。同様に腸管の炎症所見を見た際には、炎症の分布や重症度、粘膜変化の違いから考える鑑別、びらんや潰瘍などがあればその特徴的形態から考慮される鑑別、ひいては炎症性ポリープや散発性腫瘍、炎症性発癌の鑑別を考慮しなければならないが、これを行うためにはある程度の専門的知識が必要となる。これらの知識の共有のため、当日はそれぞれの分野におけるエキスパートの先生方にコメンテーターとしてご参加いただくと同時に、若手からベテランにいたるまで多くの先生方にも積極的に議論に参加いただき、今後の診療に役立つディスカッションの場にできればと考えている。

ハンズオンセミナー

「胃ESD」

総合司会 総合川崎臨港病院 小田 一郎

「下ERCP」

総合司会 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 水出 雅文

「大腸EMR」

総合司会 東邦大学医療センター大森病院 消化器センター内科 藤本 愛

演題募集期間：2024年12月11日（水）～2025年2月12日（水）

オンライン（UMIN）による申込みのみにて募集いたします。

詳しい演題募集要項は関東支部例会ホームページ

（<http://www.jges-k.umin.jp/>）をご参照ください。

※郵送、E-mail による演題の受付はいたしません。

注 意 事 項：抄録作成に際しては「消化器内視鏡用語集」を参照し、適切な用語を用いてください。（適切な用語を用いることは発表者の責務になります。）

事 務 局：第120回日本消化器内視鏡学会関東支部例会本部

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町3-39-15

群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座消化器・肝臓内科学

事務局長：保坂 浩子

演題登録に関してのご質問・お問い合わせ先：

第120回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 運営事務局

株式会社プランニングウィル内

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目40-10 三翔ビル4F

Tel: 03-6801-8084 Fax: 03-6801-8094

E-mail: 120kanto-jges@pw-co.jp

第49回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーのご案内

(主催：関東支部)

第49回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーを下記の要領で開催いたします。

支部セミナーまたは学会セミナー受講は専門医の新規申請および更新に際して必須となっております。

(このセミナーは指導医の新規申請・更新の必須セミナーではありませんので、ご留意下さい。)
多くの先生方の参加をお待ちしております。

会 長：眞嶋 浩聡(自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器内科 教授)
会 期：【オンデマンド配信】2025年1月19日(日) 12:00～2月1日(土) 11:59
定 員：750名

日本消化器内視鏡学会専門医、希望する会員・その他

受 講 料：関東支部所属会員 10,000円、他支部所属会員 5,000円、非会員 15,000円

※他支部所属会員への業績登録はございません。

受講料の払込方法は、仮登録の自動返信メールにてご連絡申し上げます。

返信の内容には振込期限が記載されておりますので、期限内のお振込をお願いいたします。

受講料振込をもって登録完了とさせていただきます。

一度お振込いただいた受講料は返金できませんのでご了承下さい。

受講セミナーを他支部より変更されて受講される場合も、受講料の振替はできませんのでご注意下さい。

応 募 要 領：応募受付を2024年9月11日(水)正午より開始いたしております。

先着順に受講者を決定します。

受講希望者は日本消化器内視鏡学会ホームページの登録フォームよりお申し込み下さい。

【受付・登録に関するお問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東セミナー受付係
株式会社コンベンションプラス
担当：丹沢、佐々木

〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-14 ルーシッドスクエア湯島5F
TEL：03-4355-1140 FAX：03-6837-5339
E-mail：kanto@jges-seminar.com

【テキストに関するお問合せ先】

第49回日本消化器内視鏡学会関東セミナー運営事務局
株式会社プランニングウィル内

〒113-0033 東京都文京区本郷3-40-10 三翔ビル4F
担当：馬場 敦子、鹿子木 彩

TEL：03-6801-8084 FAX：03-6801-8094
E-mail：49kanto_seminar@pw-co.jp

第49回 日本消化器内視鏡学会関東セミナー プログラム(敬称略) 10月21日現在

時間	演題名	講師氏名・所属	司会者氏名・所属
5分	開講式		
45分	Artificial Intelligence (AI) と内視鏡診断	多田 智裕 株式会社AIメディカルサービス	眞嶋 浩聡 自治医科大学附属 さいたま医療センター 消化器内科
45分	胆膵疾患に対する診断と治療	松原 三郎 埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科	伊佐山 浩通 順天堂大学大学院医学研究科 消化器内科学
45分	消化器内視鏡のリスクマネジメント (医療安全・周術期管理)	近本 亮 熊本大学病院 医療の質・安全管理部	安田 宏 聖マリアンナ医科大学 消化器内科
45分	小腸疾患に対する診断と治療	矢野 智則 自治医科大学病院 光学医療センター内視鏡部	岩本 淳一 東京医科大学茨城医療センター 消化器内科
45分	早期胃癌内視鏡診断の温故知新	八尾 建史 福岡大学筑紫病院 内視鏡部	藤崎 順子 公益財団法人 早期胃癌検診協会
45分	上部消化管疾患に対する内視鏡治療 (胃癌の治療含む)	加藤 元彦 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター	山本 博徳 自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門
45分	炎症性腸疾患に対する診断と治療	松岡 克善 東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科	今枝 博之 埼玉医科大学病院 消化管内科
45分	大腸腫瘍に対する内視鏡診断と治療	浦岡 俊夫 群馬大学大学院 医学系研究科 内科学講座 消化器・肝臓内科学	齋藤 豊 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科
5分	閉講式		

※演題名は仮題も含みます。

【プログラム委員】(敬称略、50音順)

伊佐山浩通、今枝 博之、岩本 淳一、浦岡 俊夫、齋藤 豊、藤崎 順子、松岡 克善、
安田 宏、山本 博徳

第50回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーのご案内

(主催：関東支部)

第50回日本消化器内視鏡学会関東セミナーを下記の要領で開催いたします。

支部セミナーまたは学会セミナー受講は専門医の新規申請および更新に際して必須となっております。

(このセミナーは指導医の新規申請・更新の必須セミナーではありませんので、ご留意下さい。)
多くの先生方の参加をお待ちしております。

- 会 長：土屋 輝一郎(筑波大学附属病院 消化器内科 教授)
- 会 期：2025年7月13日(日曜日)～7月27日(日曜日)※オンデマンド開催
- 定 員：500名
- 対 象：日本消化器内視鏡学会関東支部の専門医申請予定の医師・
日本消化器内視鏡学会関東支部専門医・希望する会員・その他
- 受 講 料：日本消化器内視鏡学会関東支部会員 10,000円、他支部所属会員 5,000円、
非会員 15,000円
※関東支部所属会員のみ業績登録が可能です。(他(関東支部以外)の支部所属
会員への業績登録はございません。)
受講料の払込方法は、仮登録の自動返信メールにてご連絡申し上げます。
返信の内容には振込期限が記載されておりますので、期限内のお振込をお願い
いたします。
受講料振込をもって登録完了とさせていただきます。
一度お振込いただいた受講料は返金できませんのでご了承下さい。
受講セミナーを他支部より変更されて受講される場合も、受講料の振替はでき
ませんのでご注意下さい。
- 応 募 要 領：先着順に受講者を決定します。
受講希望者は日本消化器内視鏡学会ホームページの登録フォームよりお申し込
み下さい。

【応募先/受付に関するお問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東セミナー受付係
株式会社コンベンションプラス内
担当：丹沢、佐々木
〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-14 ルーシッドスクエア湯島5F
TEL：03-4355-1140 FAX：03-6837-5339
E-mail：kanto@jges-seminar.com

【テキストに関するお問い合わせ先】

第50回日本消化器内視鏡学会関東セミナー運営事務局
株式会社プランニングウィル内
〒113-0033 東京都文京区本郷3-40-10 三翔ビル4F
担当：馬場 敦子、鹿子木 彩
TEL：03-6801-8084 FAX：03-6801-8094
E-mail：50kanto_seminar@pw-co.jp

日本消化器内視鏡学会関東支部機関誌 『Progress of Digestive Endoscopy』について

ご購読のお願い

Progress of Digestive Endoscopy は日本消化器内視鏡学会関東支部の機関誌であり、関東支部例会予報集および論文集を年2冊ずつ発行しております。会則等の関係から関東支部全会員にご購読頂くことが実現できず、現在は有志の方にご購読頂いております。

論文集は関東支部例会の研修医、専修医、一般演題の発表を中心に論文が収載され、消化器内視鏡を志す若手の登竜門となっております。

関東支部の各分野を代表する編集委員、査読委員が査読を行い、さらなる質の向上に取り組んでおります。

本誌は J-STAGE に登録されており、全国の先生方が掲載論文を閲覧できます（雑誌発行後1年間の本文閲覧は Progress of Digestive Endoscopy 購読会員に限られます）。

お申し込みは関東支部のホームページ(<http://www.jges-k.umin.jp/>)をご参照下さい。

関東支部以外の会員も購読可能ですので、多くの方のお申し込みをお待ちしております。

【購読申込に関する問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東支部 事務担当 西田 馬場

〒113-0033 東京都文京区本郷3-40-10 三翔ビル4F (株)プランニングウィル内

TEL 03-5615-8395 FAX 03-6801-8094

Email : sec-jges-kanto@pw-co.jp

論文投稿について

Progress of Digestive Endoscopy は投稿論文を随時受け付けております（論文の採否は編集委員会で決定致します。）。

投稿はオンライン投稿となります。投稿に先立ち、必要書類を関東支部ホームページの「Progress of Digestive Endoscopy」の「投稿規定」のページよりダウンロードしてお使い下さい。投稿は共著者を含め、少なくとも1人は Progress of Digestive Endoscopy 購読会員である必要がありますのでご留意下さい。

【論文投稿に関する問い合わせ先】

(株) 杏林舎「Progress of Digestive Endoscopy」編集室

〒114-0024 東京都北区西ヶ原 3-46-10

TEL : 03-3910-4311

Email : pde_edit@kyorin.co.jp

JEDブースに関するお知らせ

平素はJED-Project に ご協力を賜り誠にありがとうございます。

先生方のご尽力により、JEDにご参加頂くご施設は**1,400施設**を超え、JEDデータのご提出を開始頂いたご施設も**800施設**を超えており、今後も、支部例会、総会においてJEDデータお預かり/相談ブース設置を継続実施していく予定です。

12月14日、15日に開催されます関東支部例会におきましても、下記日程にてJEDデータお預かり/相談ブースを設置させていただきます。

JEDデータのご提出はもちろんのこと、JED導入に関する、ご心配、疑問などについて、ご対応できればと 存じます。是非お立ち寄り下さい。

第119回 関東支部例会 JEDデータ受領/相談ブース

設置日：12月14日（土）、15日（日）

設置時間：9時～セッション終了時刻前後（未定）

※15日（日）は午前中のみ

JEDプロジェクト委員長 田中 聖人



JED-Projectは、一般社団法人日本消化器内視鏡学会より委託を受けた一般社団法人JED研究機構（ISO27001認証取得済）にて運営されています。

IF 1.4 !!

日本消化器内視鏡学会
オープンアクセスジャーナル(英文誌)

**2023年7月 ESCI 掲載！
Web of Science や PubMed で
検索可能です！**

内視鏡医学における生物医学研究に関する
オープンアクセスジャーナル、**DEN Open** (2021年
4月創刊)は *Digestive Endoscopy* の姉妹誌です。
是非この機会にご投稿をご検討ください。

詳しくは下記URLよりAuthor Guidelines (投稿規定)
をご参照ください。

**DENからのtransfer投稿のAPC割引率
拡大中！**

投稿の利点

- 出版された論文は著者が著作権を有することとなり、出版と同時に全世界で無料で公開
- 高い水準の、迅速なピアレビュー(初回判定まで平均17日!)
- 内視鏡医、内科医、外科医だけでなく、内視鏡学の産学共同研究者など幅広い読者層
- JGES専門医・指導医の申請・更新の業績ポイントに加算可！
- JGES 学会賞の選考対象です！



編集委員長: 糸井 隆夫

JOURNAL METRICS

Impact Factor: 1.4

Journal Citation Indicator: 0.3

Cite Score: 1.3



wileyonlinelibrary.com/denopen

WILEY

MEMO

MEMO

MEMO

